

第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
効果検証報告書  
(対象年度 令和3年度)

令和4年12月  
厚木市

# 目 次

1	第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要	1
(1)	策定の目的	2
(2)	第2期総合戦略の基本方針	2
(3)	四つの基本目標	2
(4)	重要な視点	3
(5)	八つの数値目標	3
(6)	基本目標・施策の体系	4
2	第2期総合戦略の効果検証について	7
(1)	目的	8
(2)	対象年度	8
(3)	効果検証の方法	8
(4)	効果検証結果の活用	8
3	第2期総合戦略効果検証結果（総論）	9
	【総合評価】	10
	【厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】	11
4	基本目標ごとの評価	13
	基本目標1（転入促進）	13
	基本目標2（雇用促進）	19
	基本目標3（合計特殊出生率上昇）	25
	基本目標4（転出抑制）	31
	（別冊） 主な取組 令和3年度の実績	

## 1 第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

# 1 第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

## (1) 策定の目的

我が国は、平成20（2008）年から既に人口減少時代に突入し、地域社会の維持や人口減少の克服という課題に直面しています。このような状況の中、平成26（2014）年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が施行され、同年12月には、人口の現状と将来の展望を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び国の5か年の政策目標・施策の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されました。

これを受けて、地方公共団体においては、国の長期ビジョン及び国の第1期総合戦略を勘案して、地方公共団体における人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」と地域の実情に応じた「市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に努めることとなりました。

このような国の取組を踏まえ、本市では、平成28年（2016）年3月に本市における人口の現状を分析し、人口の将来展望と目指すべき将来の方向を示した「厚木市人口ビジョン」を策定するとともに、本市の実情に応じた、人口減少を克服するための施策を位置付ける「厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第1期総合戦略」という。）を策定し、合計特殊出生率の上昇、定住促進及び雇用の創出に向けた取組を推進してきました。

本市においては、第1期総合戦略の対象期間が令和2（2020）年度をもって終了となりましたが、今後も人口減少・超高齢社会の進展が見込まれることから、本市の実情に合わせた地方創生に向けた取組を引き続き推進する必要があります。

このため、最新のデータに基づき、人口の将来展望等を見直すために、人口ビジョンを改定するとともに、令和3（2021）年度を始期とする第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第2期総合戦略」という。）を策定しました。

## (2) 第2期総合戦略の基本方針

市民、事業者、議会及び行政が、人口減少に対する危機感及び問題意識を共有し、人口の将来展望の実現に向け「合計特殊出生率の上昇」、「定住促進」及び「雇用の創出」に市民協働で取り組み、将来にわたって活力ある地域社会の維持・発展を目指す。

## (3) 四つの基本目標

現状分析で明らかとなった本市の課題や特徴等を踏まえ、次の四つの基本目標を設定し、人口の将来展望の実現に向けた施策に取り組みます。

また、政策効果を客観的な指標により検証・改善を行うため、施策ごとに重要業績評価指標（以下「KPI」という。）を設定しています。

基本目標1 【転入促進】	地域の魅力発信・人材交流と都市機能の向上により、活気に満ちたまちをつくる
基本目標2 【雇用創出】	働く場を創出し、経済活動が盛んなまちをつくる
基本目標3 【合計特殊出生率上昇】	結婚・出産・子育ての希望をかなえることができるまちをつくる
基本目標4 【転出抑制】	誰もが安心して自分らしく生き生きと暮らせるまち

(4) 重要な視点

四つの基本目標を施策横断的に推進するため、次の四つを重要な視点として位置付け取り組めます。

- SDGsの理念や目標達成に向けた施策の展開
- Society5.0の実現に向けた技術を活用した地域課題の解決
- 誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会の実現
- 感染症に伴う新たな日常に対応した地域社会の構築

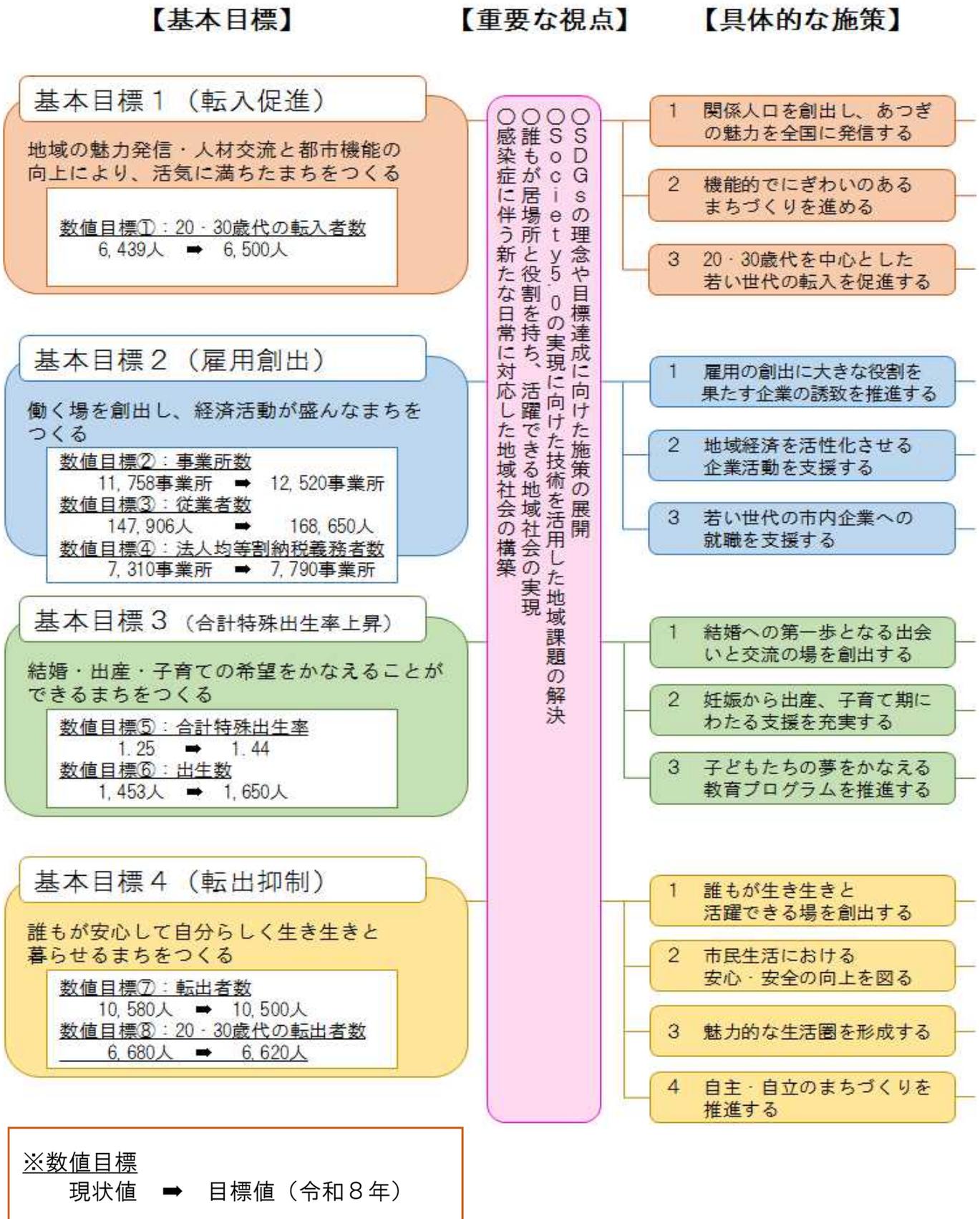
(5) 八つの数値目標

第2期総合戦略の対象期間の最終年度となる令和8（2026）年度の数値目標を、基本目標ごとに次のとおり定めています。

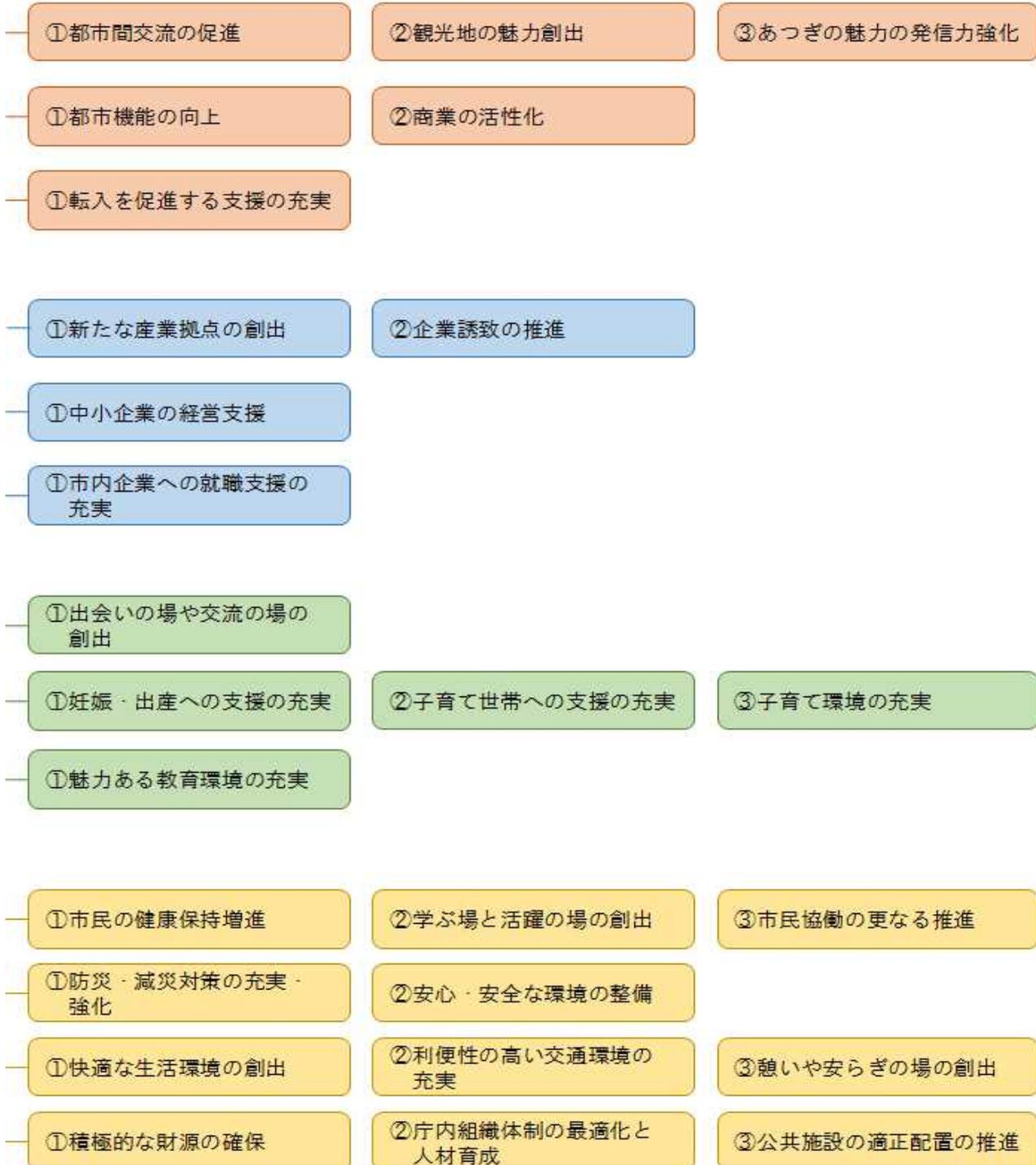
基本目標		数値目標				
1	転入促進	1	20・30歳代の 転入者数	6,439人 令和元（2019）年	→	6,500人 令和8（2026）年
2	雇用創出	2	事業所数	11,758事業所 令和元（2019）年	→	12,520事業所 令和8（2026）年
		3	従業者数	147,906人 平成28（2016）年	→	168,650人 令和8（2026）年
		4	法人均等割 納税義務者数	7,310事業所 令和元（2019）年	→	7,790事業所 令和8（2026）年
3	合計特殊出生率上昇	5	合計特殊出生率	1.25 平成30（2018）年	→	1.44 令和8（2026）年
		6	出生数	1,453人 令和元（2019）年	→	1,650人 令和8（2026）年
4	転出抑制	7	転出者数	10,580人 令和元（2019）年	→	10,500人 令和8（2026）年
		8	20・30歳代の 転出者数	6,680人 令和元（2019）年	→	6,620人 令和8（2026）年

(6) 基本目標・施策の体系

四つの基本目標の達成に向け、八つの数値目標を設定し、具体的な施策に取り組みます。



## 【主な取組】





## 2 第2期総合戦略の効果検証について

## 2 第2期総合戦略の効果検証について

### (1) 目的

#### ア 第2期総合戦略の進行管理

第2期総合戦略の数値目標を達成するためには、実施した施策・事業の検証と改善を図る必要があります（計画策定（Plan）、推進（Do）、評価（Check）、改善（Action）のPDCAサイクルの確立）。

そこで、評価に当たっては、施策ごとにKPIを設定し、政策効果を客観的な指標により検証し、必要な改善を行います。

#### イ 市民に対する説明責任

第2期総合戦略の進捗状況や今後の方向性を公表し、市民の皆様と共有を図ることにより、市民と行政が一体となり、第2期総合戦略の取組を推進します。

### (2) 対象年度

令和3（2021）年度

### (3) 効果検証の方法

ア 次の事項について、目標値に対する実績値を比較し、数値による進捗状況を明確にします。なお、KPIに位置付ける市民実感度については、各年度に実施した調査結果（当該年度の施策に対する実感度）を実績値としています。

(ア) 四つの基本目標に位置付ける八つの数値目標

(イ) 各基本目標に位置付けるKPI

イ 評価の目安は、目標値に対する達成率に応じて次の区分のとおりとします。

達成率	評価
100%以上	順調
80%以上100%未満	おおむね順調
60%以上80%未満	やや遅れ
60%未満	遅れ

ウ 令和3年度については、各事業が年間を通じて新型コロナウイルス感染症の影響を受けたため、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたKPIについては、評価対象から除外して達成率を算出します。

エ 効果検証は、客観性を担保するため、附属機関である、市民や産業界、行政機関、大学、金融機関、及びメディア等の関係者で構成する「厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」から意見をいただきながら行います。

### (4) 効果検証結果の活用

効果検証結果については、第2期総合戦略の着実な推進を行うために活用するとともに、「効果検証報告書」としてまとめ、公表します。

### 3 第2期総合戦略効果検証結果（総論）

### 3 第2期総合戦略効果検証結果（総論）

#### 【総合評価】

人口の将来展望の実現に向けた四つの基本目標に位置付ける八項目の数値目標の達成率については、未公表等により実績値が計れない二項目を除くと、三項目が100.0%、三項目が90.0%を超える結果となった。また、基本目標のKPI達成率の平均については、92.2%となり、おおむね順調に進捗している。

しかし、基本目標3の数値目標「出生数」については、達成率が90.3%となり、前年の実績値1,433人も下回る結果となった。日本の総人口は13年連続で減少し、出生数については昭和54年の調査開始以降最少を記録するなど、人口減少に歯止めがかからない状態が続いており、本市においても例外なく、人口減少の波が押し寄せてきている。将来にわたって活力ある地域社会の維持・発展を目指す取組を進めることが急務であり、事業の成果等を十分に検証し、より一層の取組を推進し、効果的な事業展開を図る必要がある。

基本目標2については、数値目標の達成率は高いものの「企業誘致の推進」の取組におけるKPI達成率は低くなっており、関連性を検証しつつ、より一層の企業誘致や中小企業への支援を充実し、本市の取組を積極的に周知することで、持続可能な市内経済の実現を図る必要がある。

また、人口の将来展望の実現に向けた施策に取り組むに当たり、本市の魅力や施策を市民はもとより、市外に広くPRする必要があり、ホームページの充実やSNSなどインターネットやソーシャルメディアを効果的に活用していく必要がある。

なお、本市の魅力や施策を広くPRするに当たり、「住みたい」「訪れたい」とあらゆる世代の人に感じてもらうため、ターゲットを意識した一体的なプロモーションを展開していくことが不可欠である。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標については、評価から除外しているが、オンラインを活用するなど創意と工夫を講じ、社会情勢に応じた事業を展開していくことが求められる。

## 【厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

令和3年度の施策・事業については、四つの基本目標に対する八項目の数値目標及び施策ごとに設定したKPIの達成状況から、全体としては「おおむね順調」に進捗していると評価する。特に、コロナ禍で事業活動が計画通りに進めにくい状況の下、目標達成に向け、努力したことが、数値が計られた六項目の数値目標において、達成率が90.0%以上の結果に繋がり、第2期総合戦略の初年度は順調にスタートしたと言える。

基本目標別に見ると、基本目標2を除く三つの基本目標については、KPIの達成率平均が95.0%以上の結果となっており、引き続き目標値達成・保持に取り組まれない。

一方、基本目標2については、KPIの達成率平均が76.9%となっており、やや遅れた進捗状況となっている。まちづくりには重要な目標であるため、まちの発展に向けて企業誘致、雇用創出、転入・定住へと繋がるよう、更なる事業の充実及び推進を図るとともに、企業のDX化の進展に併せて、従業員の雇用が減少する可能性もあるため、事業所を増加させるなどの施策も検討されたい。

また、「転出者数」については、減少傾向であるが、新型コロナウイルス感染症の影響による働き方の変化により、在宅勤務が増加していることなども要因の一つであると推測されるため、引き続き、転出数の動向を注視されたい。

各取組の情報発信については、世代ごとに情報収集の手段が異なるため、SNSなど多くの媒体を活用し、より一層の推進が図れるよう効果的に取り組まれない。



## 4 基本目標ごとの評価

### 基本目標 1（転入促進）

基本目標 1	地域の魅力発信・人材交流と都市機能の向上により、活気に満ちたまちをつくる
施策の方向性	あつぎの魅力を全国へ発信し、機能的でにぎわいのあるまちづくりを推進するとともに、20・30歳代を中心とした若い世代の転入・定住促進に関する支援の充実を図ります。

### 【数値目標の進捗状況】

数値目標	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
20・30歳代の転入者数	6,439人 (令和元年)	目標値	6,455	6,463	6,471	6,479	6,487	6,500
		実績値	6,149					
		達成率	95.3%					

### 【基本目標 1 の進捗状況及び評価】

重要業績評価指標 (KPI) の達成率平均	96.6%	評価	おおむね順調
-----------------------	-------	----	--------

- ・数値目標「20・30歳代の転入者数」については、達成率95.3%、KPIの達成率平均は96.6%となり、おおむね順調に推移しているが、引き続き、転入者の増加に向け、関連する事業を着実に推進していく必要がある。
- ・KPI「住宅取得等支援事業による転入者数（累計）」は、令和元年度実績値と比較すると174人増加し、目標値を達成しており、引き続き積極的に事業を展開する必要がある。
- ・KPI「保育士、幼稚園教諭、看護職、介護職等転入奨励助成事業による転入者数（累計）」については、市内への定住を促進するとともに、保育人材等を確保する取組であるため、一層の充実を図る必要がある。

### 【まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

- ・数値目標「20・30歳代の転入者数」については、達成率95.3%で、KPIの平均達成率96.6%となっており、おおむね順調に進捗していると認められる。
- ・数値目標「20・30歳代の転入者数」の目標値を達成するため、住宅取得等支援事業をはじめ、転入促進の施策については、引き続き、取り組まれない。
- ・KPI「子育てパスポートAYUCOカード取得率」について、順調に進捗しているが、カードの取得のみならず、使用率の向上に繋がるよう事業に取り組まれない。
- ・KPI「保育士、幼稚園教諭、看護職、介護職等転入奨励助成事業による転入者数（累計）」については、達成率向上のため、更なる事業の展開と周知を図られたい。

【重要業績指標（KPI）及び実績値】

具体的な施策	1 関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する							
主な取組	① 都市間交流の促進							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
国内友好都市との交流活動件数	22件 (令和元年度)	目標値	25	26	27	28	29	30
		実績値	7					
		達成率	★28.0%					
海外友好都市等との交流活動件数	15件 (令和元年度)	目標値	22	24	25	27	28	30
		実績値	2					
		達成率	★9.1%					

★ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

具体的な施策	1 関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する							
主な取組	② 観光地の魅力創出							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
年間観光客数	2,942,000人 (令和元年度)	目標値	3,035,000	3,128,000	3,221,000	3,314,000	3,407,000	3,500,000
		実績値	1,081,007					
		達成率	★35.6%					
温泉、ハイキングコース、イベントなど、観光資源の活性化が図られていると思う市民の割合	42.6% (令和2年度)	目標値	43.0	44.0	45.5	47.0	48.5	50.0
		実績値	43.6					
		達成率	100.0%					

★ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

具体的な施策	1 関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する							
主な取組	③ あつぎの魅力の発信力強化							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
あつぎの魅力創造・交流事業において、「あつぎの魅力を感じることができた」と思う事業参加者の割合	87.8% (令和元年度)	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
		実績値	88.4					
		達成率	98.2%					
本市の魅力が市内外に発信されていると思う市民の割合	42.2% (令和2年度)	目標値	43.5	44.8	46.1	47.4	48.7	50.0
		実績値	44.8					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	2 機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める							
主な取組	① 都市機能の向上							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
中心市街地の歩行者数	109,836人 (令和元年度)	目標値	110,000	110,500	111,000	111,500	112,000	112,500
		実績値	98,282					
		達成率	89.3%					

具体的な施策	2 機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める							
主な取組	② 商業の活性化							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
中心市街地商店街空店舗対策事業補助金交付申請店舗数	8件 (令和2年度)	目標値	8	8	8	8	8	8
		実績値	18					
		達成率	100.0%					
子育てパスポートAYUCOカード取得率	74.0% (令和2年度)	目標値	78.0	82.0	86.0	88.0	89.0	90.0
		実績値	85.2					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	3 20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する							
主な取組	① 転入を促進する支援の充実							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
住宅取得等支援事業による転入者数（累計）	101人 (令和元年度)	目標値	220	440	660	880	1100	1,320
		実績値	275					
		達成率	100.0%					
保育士、幼稚園教諭、看護職、介護職等転入奨励助成事業による転入者数（累計）	75人 (令和元年度)	目標値	124	260	409	570	744	930
		実績値	106					
		達成率	85.5%					



## 基本目標 2（雇用創出）

基本目標 2	働く場を創出し、経済活動が盛んなまちをつくる
施策の方向性	新たな産業拠点の創出や企業の誘致を推進するとともに、中小企業等の更なる成長を促進するための施策を推進します。また、若い世代が安定して市内で働けるよう、市内企業への就職支援の充実を図ります。

### 【数値目標の進捗状況】

数値目標	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
事業所数	11,758事業所 (令和元年度)	目標値	11,971	12,079	12,187	12,297	12,408	12,520
		実績値	-					
		達成率	-					
従業者数	147,906人 (平成28年度)	目標値	158,586	160,648	162,649	164,649	166,649	168,650
		実績値	151,282					
		達成率	95.4%					
法人均等割納税 義務者数	7,310事業所 (令和元年度)	目標値	7,443	7,510	7,578	7,646	7,715	7,790
		実績値	7,557					
		達成率	100.0%					

### 【基本目標 2 の進捗状況及び評価】

重要業績評価指標 (KPI) の達成率平均	76.9%	評価	やや遅れ
--------------------------	-------	----	------

・数値目標「事業所数」については、5年ごとの調査のため令和3年度は実績値はない。

・KPIの達成率平均については、76.9%となり、進捗状況はやや遅れの評価となったことから、基本目標の達成に向け、取組の充実・強化を図り、働く場を創出し、経済活動が盛んなまちづくりを積極的に進める必要がある。

・主な取組「企業誘致の推進」のKPIの達成率が低くなっており、要因を把握し、積極的な企業誘致に努め、更なる施策の充実を図る必要がある。

### 【まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

<p>・評価については、やや遅れであるが、「企業誘致の推進」におけるKPIについては、母数が小さい指標であるため、多少の実績値の上下が達成率に多大な影響を及ぼしていることは認識しておく必要がある。</p> <p>・基本目標を達成するため、地域の特性をいかし、他市に先駆け、AI、IoT、DX関連の新規成長分野や中小企業への支援をさらに充実することで、若年世代を中心とした雇用の創出を図りたい。</p>
--

【重要業績指標（KPI）及び実績値】

具体的な施策	1 雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する							
主な取組	① 新たな産業拠点の創出							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
森の里東及び酒井土地区画整理事業用地における立地企業数（累計）	3社 (令和2年度)	目標値	5	5	10	13	13	13
		実績値	5					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	1 雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する							
主な取組	② 企業誘致の推進							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
企業誘致・立地による雇用者創出数	5人 (令和2年度)	目標値	10	15	20	20	20	20
		実績値	6					
		達成率	60.0%					
企業立地制度適用件数	3件 (令和2年度)	目標値	5	5	5	5	5	5
		実績値	2					
		達成率	40.0%					

具体的な施策	2 地域経済を活性化させる企業活動を支援する							
主な取組	① 中小企業の経営支援							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
市の支援策により創業した人数	0人 (令和2年度)	目標値	2	3	4	4	4	4
		実績値	0					
		達成率	★0.0%					
中小企業相談件数	1,500件 (令和2年度)	目標値	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100
		実績値	3,350					
		達成率	100.0%					

★ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

具体的な施策	3 若い世代の市内企業への就職を支援する							
主な取組	① 市内企業への就職支援の充実							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
奨学金返済助成件数	50件 (令和元年度)	目標値	155	165	175	175	175	175
		実績値	131					
		達成率	84.5%					



### 基本目標 3（合計特殊出生率上昇）

基本目標 3	結婚・出産・子育ての希望をかなえることができるまちをつくる
施策の方向性	出会いや交流の場を創出するとともに、妊娠から出産、子育て期にわたる切れ目のないサービスの提供や、魅力ある教育環境の充実を図ります。

### 【数値目標の進捗状況】

数値目標	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
合計特殊出生率	1.25 (平成30年)	目標値	1.31	1.33	1.36	1.39	1.42	1.44
		実績値	未公表					
		達成率	-					
出生数	1,453人 (令和元年)	目標値	1,499	1,522	1,556	1,590	1,625	1,650
		実績値	1,353					
		達成率	90.3%					

### 【基本目標 3 の進捗状況及び評価】

重要業績評価指標 (KPI) の達成率平均	99.9%	評価	おおむね順調
-----------------------	-------	----	--------

- ・数値目標「合計特殊出生率」については、令和3年度の実績値は令和5年度に公表予定である。
- ・KPIの達成率平均については、99.9%で、進捗状況はおおむね順調であるが、数値目標を達成するため、結婚・出産・子育てに関するニーズを把握し、より効果的な取組を検討する必要がある。

### 【まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

- ・基本目標3については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標がなく、全て評価の対象となったことは評価できる。
- ・KPIの達成率平均99.9%に対し、出生数の達成率は90.3%となっており、KPIと数値目標の達成率の相関関係を今後、検証されたい。
- ・子育て世帯への支援事業を始めとした全ての主な取組でおおむね順調に進捗している。引き続き、目標値達成に向けて施策に取り組むとともに、近隣市の状況把握や、他市の事例等を研究し、取り組まれたい。

【重要業績指標（KPI）及び実績値】

具体的な施策	1 結婚への第一歩となる出会いと交流の場を創出する							
主な取組	① 出会いの場や交流の場の創出							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
出会いの場・交流の場事業参加者の満足度	88.7% (令和元年度)	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
		実績値	100.0					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	2 妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する							
主な取組	① 妊娠・出産への支援の充実							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
妊娠届出率（妊娠11週以下）	80.9% （令和元年度）	目標値	85.0	85.0	85.5	85.5	86.0	86.0
		実績値	87.6					
		達成率	100.0%					
子育てサービスが充実していると思う市民の割合	66.0% （令和2年度）	目標値	66.2	66.4	66.6	66.8	67.0	67.2
		実績値	68.2					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	2 妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する							
主な取組	② 子育て世帯への支援の充実							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
子育て日常生活支援事業の支給件数	15,500件 （令和2年度）	目標値	18,600	18,000	18,000	18,050	18,050	18,100
		実績値	19,635					
		達成率	100.0%					
子育てリフレッシュ講座参加者の満足度	91.8% （令和2年度）	目標値	92.0	93.0	94.0	95.0	95.0	95.0
		実績値	100.0					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	2 妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する							
主な取組	③ 子育て環境の充実							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
保育施設等入所率	99.9% （令和元年度）	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	100.0					
		達成率	100.0%					
ファミリー・サポート・センター援助活動件数	2,100件 （令和2年度）	目標値	2,400	3,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		実績値	3,609					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	3 子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する							
主な取組	① 魅力ある教育環境の充実							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
全国学力・学習状況調査の全国の平均正答率に対する厚木市の達成率	95.8% (令和元年度)	目標値	96.0	97.0	98.0	99.0	100.0	101.0
		実績値	95.5					
		達成率	99.5%					
全国学力・学習状況調査の思いやりに関する設問に肯定的に回答した児童・生徒の割合	86.3% (令和元年度)	目標値	87.5	88.0	88.5	89.0	89.5	90.0
		実績値	88.6					
		達成率	100.0%					



## 基本目標 4（転出抑制）

基本目標 4	誰もが安心して自分らしく生き生きと暮らせるまちをつくる
施策の方向性	誰もが活躍できる場の創出、安心・安全を確保する基盤の整備、利便性の高い交通環境による魅力的な生活圏の形成を推進します。また、着実に計画を推進するために庁内体制の強化・充実を図ります。

### 【数値目標の進捗状況】

数値目標	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
転出者数	10,580人 (令和元年)	目標値	10,558	10,547	10,536	10,525	10,514	10,500
		実績値	9,582					
		達成率	100.0%					
20・30歳代の転出者数	6,680人 (令和元年)	目標値	6,664	6,656	6,648	6,640	6,632	6,620
		実績値	5,958					
		達成率	100.0%					

### 【基本目標 4 の進捗状況及び評価】

重要業績評価指標 (KPI) の達成率平均	95.2%	評価	おおむね順調
<p>・数値目標「転出者数」及び「20・30歳代の転出者数」については、達成率100.0%となり、引き続き、効果的な取組を推進し、転出の抑制を図る必要がある。</p> <p>・KPIの達成率平均については、95.2%で、おおむね順調である。</p> <p>・KPI「幹線道路（1・2級市道）等の整備延長（累計）」の達成率が低くなっており、工事の発注時期の平準化に努める等、着実に事業を推進する必要がある。</p>			

### 【まち・ひと・しごと創生総合戦略会議からの意見】

<p>・数値目標の達成率については、100.0%、KPIの達成率平均については、95.2%となっており、おおむね順調に進捗していると認められる。</p> <p>・新型コロナウイルスの影響で評価から除外したKPIについては、今後、Withコロナの環境下において、事業を実施されることを期待したい。</p> <p>・KPI「幹線道路（1・2級市道）等の整備延長（累計）」については、達成率がやや低いが、利便性の高い交通環境の充実への取組は、転出抑制はもとより、基本目標2「雇用創出」における企業誘致にも繋がるため、施策のより一層の充実を図られたい。</p>
--

【重要業績指標（KPI）及び実績値】

具体的な施策	1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する							
主な取組	① 市民の健康保持増進							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
特定健康診査の受診率	36.3% (令和元年度)	目標値	38.0	39.0	40.0	41.0	42.0	43.0
		実績値	32.7					
		達成率	★86.1%					
健康増進のために取り組んでいることがある市民の割合	90.0% (令和元年度)	目標値	91.0	91.5	92.0	92.5	93.0	93.5
		実績値	92.8					
		達成率	100.0%					

★ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

具体的な施策	1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する							
主な取組	② 学ぶ場と活躍の場の創出							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
公民館での学級・講座参加者の満足度	70.1% (令和元年度)	目標値	70.6	71.1	71.6	72.1	72.6	73.1
		実績値	74.7					
		達成率	100.0%					
文化芸術事業の参加者数	4,729人 (令和元年度)	目標値	4,950	5,000	5,050	5,100	5,150	5,200
		実績値	0					
		達成率	★0.0%					

★ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指標（イベント等の中止・縮小など）については、評価から除外しています。

具体的な施策	1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する							
主な取組	③ 市民協働の更なる推進							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
市内で活動する市民活動団体数	211団体 (令和2年度)	目標値	214	217	220	223	226	229
		実績値	214					
		達成率	100.0%					
市民協働事業の実施事業数	352件 (令和元年度)	目標値	358	361	364	367	370	373
		実績値	345					
		達成率	96.4%					

具体的な施策	2 市民生活における安心・安全の向上を図る							
主な取組	① 防災・減災対策の充実・強化							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
災害に備えていることがある市民の割合	86.3% (令和2年度)	目標値	86.9	87.5	88.2	88.8	89.4	90.0
		実績値	89.9					
		達成率	100.0%					
住宅の耐震化率	89.8% (令和元年度)	目標値	91.1	92.1	93.0	94.0	95.0	96.0
		実績値	92.7					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	2 市民生活における安心・安全の向上を図る							
主な取組	② 安心・安全な環境の整備							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
刑法犯認知件数	1,259件 (令和元年度)	目標値	900	810	729	656	590	531
		実績値	1,131					
		達成率	79.6%					
セーフコミュニティに関する研修会等参加者のセーフコミュニティに対する意識高揚度	86.5% (令和元年度)	目標値	92.7	93.6	94.5	95.4	96.4	97.4
		実績値	94.1					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	3 魅力的な生活圏を形成する							
主な取組	① 快適な生活環境の創出							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
スーパーマーケット・ドラッグストアの徒歩圏人口カバー率	79.4% (令和元年度)	目標値	79.4	80.6	80.6	80.6	80.6	80.6
		実績値	79.7					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	3 魅力的な生活圏を形成する							
主な取組	② 利便性の高い交通環境の充実							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
コミュニティ交通導入検討地区数(累計)	1地区 (令和元年度)	目標値	2	3	4	5	6	7
		実績値	2					
		達成率	100.0%					
幹線道路(1・2級市道)等の整備延長(累計)	103m (令和元年度)	目標値	208	353	473	523	573	623
		実績値	134					
		達成率	64.4%					

具体的な施策	3 魅力的な生活圏を形成する							
主な取組	③ 憩いや安らぎの場の創出							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
市民一人当たりの公園及び緑地面積	8.15m <sup>2</sup> /人 (令和元年度)	目標値	8.16	8.17	8.17	9.61	9.65	9.65
		実績値	8.19					
		達成率	100.0%					
親しみやすい水辺空間が整っていると 思う市民の割合	43.7% (令和2年度)	目標値	44.4	45.1	45.8	46.5	47.2	48.0
		実績値	45.8					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	4 自主・自立のまちづくりを推進する							
主な取組	① 積極的な財源の確保							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
第7次行政改革の推進度	— (令和2年度)	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	87.3					
		達成率	87.3%					
市税収納率	98.81% (令和元年度)	目標値	98.85	98.90	98.85	99.00	99.05	99.10
		実績値	99.11					
		達成率	100.0%					

具体的な施策	4 自主・自立のまちづくりを推進する							
主な取組	② 庁内組織体制の最適化と人材育成							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
職務遂行能力が向上していると 感じている職員の割合	85.1% (令和元年度)	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
		実績値	81.7					
		達成率	90.8%					

具体的な施策	4 自主・自立のまちづくりを推進する							
主な取組	③ 公共施設の適正配置の推進							
KPI	現状値		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
公共施設個別施設計画に基づく 第1期短期再編プログラムの進捗率	— (令和2年度)	目標値	18.2	31.8	45.5	63.6	81.8	100.0
		実績値	18.2					
		達成率	100.0%					

## 資料1(別冊)

主な取組 令和3年度の実績

# 目 次

基本目標 1	1
具体的な施策 1 関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する	2
具体的な施策 2 機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める	7
具体的な施策 3 20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する	9
基本目標 2	11
具体的な施策 1 雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する	12
具体的な施策 2 地域経済を活性化させる企業活動を支援する	14
具体的な施策 3 若い世代の市内企業への就職を支援する	16
基本目標 3	19
具体的な施策 1 結婚への第一歩となる出会いと交流の場を創出する	20
具体的な施策 2 妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する	21
具体的な施策 3 子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する	27
基本目標 4	29
具体的な施策 1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する	30
具体的な施策 2 市民生活における安心・安全の向上を図る	37
具体的な施策 3 魅力的な生活圏を形成する	43
具体的な施策 4 自主・自立のまちづくりを推進する	47

【基本目標 1】

地域の魅力発信・人材交流と都市機能の向上により、活気に満ちたまちをつくる

～転入促進～

基本目標 1							
具体的な施策 1 関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する							
主な取組 ① 都市間交流の促進							
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
国内友好都市との訪問団の受入れ及び派遣を行うとともに、国内友好都市との交流事業を行う市民団体に補助金を交付し、民間交流の活性化を図ります。	国内交流 推進事業	新型コロナウイルス感染症の影響により当初予定していた国内友好都市との交流は全て中止となったが、国内友好都市の物産販売をオンライン等で実施したほか、本市の物産販売をオンラインで実施した。 また、本厚木駅前東口地下道ロードギャラリーにおいて友好都市紹介展を実施し、市民の皆様国内友好都市のPRを実施した。	国内友好都市との交流活動件数	件	22	7	●
海外友好都市等との訪問団の受入れ及び派遣を行うとともに、海外友好都市等との国際交流事業を行う市民団体及び市内大学に補助金を交付し、民間交流の活性化を図るほか、海外学生等のホームステイを受け入れます。	国際交流 推進事業	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、当初予定していた海外友好都市等との交流は全て中止となったが、揚州市で開催された揚州園芸博覧会へ本市のPRブースを設置したほか、本厚木駅前東口地下道ロードギャラリーにおいて友好都市紹介展を実施した。	海外友好都市等との交流活動件数	件	15	2	●
自治体相互が連携し、より一層の市民サービスの向上につながる取組を行うとともに、近隣市町村と共通する行政課題等の解決に向けた調査・研究を行います。	広域都市 連携推進 事業	近隣市町村をはじめ関係団体等との情報共有を図り、市民サービスの向上に向けた調査研究を行った。 また、県央相模川サミットにおいてナラ枯れ対策や脱炭素・温暖化防止に向けた広域連携の推進に努めたほか、広域行政連絡会及び厚木愛甲まちづくり研究会において丹沢・大山・宮ヶ瀬湖周辺エリアの観光イラストマップを制作・配布し、当該エリアの周知及び周遊性の向上に努めるとともに、パートナーシップ制度の広域化に向けた取組を推進した。	都市間連携の実施件数	件	49	50	
近隣の自治体や観光協会、関係団体等と協働し、広域連携による観光プロモーションを行うことで、回遊性や情報発信力を高め、観光地としての魅力を向上させ誘客の促進を図ります。	広域連携 観光推進 事業	近隣市町村と連携し、丹沢・大山×宮ヶ瀬デジタルスタンプラリーを開催したほか、広域観光マップを発行し、観光施設等に配架した。 ・丹沢・大山 宮ヶ瀬観光マップ 100,000部 ・おおやまめぐりルート観光ガイド 30,000部	大山エリア (厚木市・伊勢原市・秦野市)の観光消費額(年間)	千円	25,790,000	13,092,965	●
			宮ヶ瀬エリア (厚木市・愛川町・清川村)の観光消費額(年間)	千円	18,380,000	6,834,488	●

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する						
主な取組 ②	観光地の魅力創出						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
産業と観光の振興を図るとともに、市民のふれあいを深めるため、「あつぎ鮎まつり」や「あつぎ飯山桜まつり」など、魅力ある観光イベントを開催します。	観光行事推進事業	①コロナ禍であつぎ鮎まつり、あつぎ飯山桜まつりについては、開催を中止し、関連事業を実施した。 ・あつぎ鮎まつり関連事業 デザインコンクール、鮎まつりに関する動画配信 ・あつぎ飯山桜まつり関連事業 お楽しみWEB抽選会、桜の動画配信 ②コロナ禍で地域観光まつりは、中止となったため、補助金の申請がなかった。	観光消費額 (年間)	千円	17,300,000	6,290,170	●
豊かな自然や温泉等の既存の観光資源を活用するとともに、地域団体や事業者との協働により、新たな観光資源を創出し、地域の活性化を図ります。	観光資源活性化事業	①森林など豊かな自然環境を有効に活用した新たな体験型観光コンテンツの創出のため、サイクリングのモデルルートを作成し、インターネット上に公開した。 ②地域と協働で地域資源を活用した花の里づくりを推進するため、花の育成に必要な消耗品を購入した。 ③地域の観光資源活性化を図るために活動する団体に対し、費用の一部を補助した。 ・交付件数 2件	飯山・七沢地区の延べ観光客数(年間)	人	1,090,000	933,324	●
市内の観光施設や飲食店などの受入環境を整備することで、訪れた観光客の満足度向上を図り、リピーターを含む観光客の拡大に繋がります。	受入環境整備事業	①外国人観光客の誘致を推進するため、観光事業者に対し、外国語表記をしたパンフレット等を作成する費用の一部を補助した。 ・交付件数 2件 ②旅行者の受入環境を向上させるため、一般社団法人厚木市観光協会が実施する「OECフードセミナー」に対し、費用の一部を補助した。	市内の延べ観光客数(年間)	人	2,942,000	1,081,007	●
飯山地区及び七沢地区において、自然と温泉等の観光資源をいかした「森林セラピー事業」や「健康づくり大学」を実施し、観光客の増加を図ります。	健康づくり村推進事業	厚木市観光協会が実施する事業に対し、費用の一部を補助した。 ・森林セラピーツアー開催回数 2回 ・健康づくり大学開催回数 2回	健康づくり大学参加者のうち、満足した人の割合	%	72.9	100.0	
			森林セラピーツアー参加者のうち、満足した人の割合	%	95.0	100.0	

<p>飯山白山森林公園桜の広場を中心とするエリアについて、観光拠点としての機能強化に向けた整備を進めます。</p>	<p>飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業</p>	<p>令和2年度に作成した実施設計に基づき、飯山白山森林公園の桜の広場の工事を実施し、広場の機能強化を図った。また、階段の測量及び設計を実施した。</p>	飯山白山森林公園桜の広場周辺整備の進捗状況	—	実施設計	工事・測量・実施設計	
			庫裡橋から飯山白山森林公園桜の広場までの整備の進捗状況	—	整備方針検討	—	
			白山ハイキングコース及び白山展望台周辺整備の進捗状況	—	整備方針検討	—	
<p>近隣の自治体や観光協会、関係団体等と協働し、広域連携による観光プロモーションを行うことで、回遊性や情報発信力を高め、観光地としての魅力を向上させ誘客の促進を図ります。</p>	<p>広域連携観光推進事業</p>	<p>近隣市町村と連携し、丹沢・大山×宮ヶ瀬デジタルスタンプラリーを開催したほか、広域観光マップを発行し、観光施設等に配架した。 ・丹沢・大山 宮ヶ瀬観光マップ 100,000部 ・おおやまめぐりルート観光ガイド 30,000部</p>	大山エリア (厚木市・伊勢原市・秦野市)の観光消費額(年間)	千円	25,790,000	13,092,965	●
			宮ヶ瀬エリア (厚木市・愛川町・清川村)の観光消費額(年間)	千円	18,380,000	6,834,488	●

具体的な施策 1	関係人口を創出し、あつぎの魅力を全国に発信する						
主な取組 ③	あつぎの魅力の発信力強化						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
本厚木駅及び愛甲石田駅周辺等にデジタルサイネージ（電子看板）を設置し、イベントや観光情報、市からのお知らせなどの情報を発信します。	デジタルサイネージ設置事業	デジタルサイネージの中町第2-2地区への整備に向けて調査・研究を進めた。	デジタルサイネージの中町第2-2地区等への整備の進捗状況	—	—	調査・研究	
市の広報番組をケーブルテレビで放送するとともに、イベントや市政情報等をテレビ・ラジオの情報番組を通じて、市内外に広く発信します。	映像メディア活用事業	市の広報番組をケーブルテレビ・インターネットで配信するとともに、テレビ・ラジオを使った情報発信をした。	映像メディアによる広報が効果的と感じた人の割合	%	71.9	80.0	
若い世代で構成する組織において、住みたい、働きたい、訪れたいと思える魅力あるまちづくりに向けた事業を実施し、あつぎの魅力を全国に発信します。	あつぎの魅力創造・交流事業	雑誌やホームページ、インスタグラムにおける広告掲載や小田急電鉄車内における広告掲載を行い、広く厚木の魅力をPRした。また、SNSで投稿された写真を活用したフォトブックを増刷し、厚木の魅力を発見するきっかけづくりをした。	あつぎの魅力創造・交流事業において、「あつぎの魅力を感ずることができた」と思う事業参加者の割合	%	87.8	88.4	
			事業（出会いの場・交流の場）参加者の満足度	%	88.7	100.0	
「浜の活力再生プラン」に基づき、アユの保護やアユを活用した六次産業化等の取組を、相模川の流域市町村及び内水面漁業関係者と連携し支援します。	浜の活力再生プラン推進事業	浜の活力再生プラン（第2期）を策定し、漁業収入の向上や天然アユの保護及び漁場の環境整備に取り組んだ。	天然アユ遡上数	尾	1,580,000	2,039,700	

<p>魅力ある観光資源を市内外に広くPRするため、パンフレットの作成や各種メディア、SNSを活用した情報発信を展開し、観光客の誘致拡大を図ります。</p>	<p>観光プロモーション事業</p>	<p>①観光PR動画を作成し、フェイスブック及びインスタグラムで配信した。 ・リーチ数 30,800</p> <p>②近年、人気が高まるアウトドアに着目し、サイクリングやハイキング等のイベントを開催する準備を進めていたが、コロナ禍で中止となり、お楽しみ抽選会のみ実施した。 ・申込件数 1,654件</p> <p>③ハイカー向け観光マップをリニューアルし、観光施設に配架した。 ・作成部数 15,000部</p> <p>④大山ケーブル駅構内にPR電飾看板を設置し、大山からの誘客促進を図った。</p> <p>⑤交通事業者と連携した事業を実施する、厚木市観光協会に対し、費用の一部を補助した。 ・小田急サイネージ用広告動画の作成・配信（1週間） ・小田急車内窓上広告の作成・掲示（1箇月）</p> <p>⑥観光プロモーションのツールとしてマスコットキャラクター「あゆコロちゃん」を活用した、啓発物品を作成した。また、ゆるキャラのオンラインイベントに参加した。</p> <p>⑦本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定した。 ・新規認定件数 1件</p>	<p>厚木市観光協会ホームページのアクセス件数</p>	<p>回</p>	<p>30,889</p>	<p>121,087</p>	
<p>「厚木市景観計画」に基づき、建築物の景観誘導を推進するとともに、市内における景観の魅力発信を行います。</p>	<p>景観形成推進事業</p>	<p>市内の景観資源を発掘し、ソーシャルネットワークにより情報発信することができた。 また、厚木の魅力（まちの景観）について、厚木市民情報提供システム「スマ報」からの投稿が数多く寄せられた。</p>	<p>厚木市民情報提供システム「スマ報」による厚木の魅力（まちの景観）投稿件数</p>	<p>件</p>	<p>124</p>	<p>126</p>	

具体的な施策 2		機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める					
主な取組 ①		都市機能の向上					
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
本厚木駅やアミューあつぎ、バスセンターなど、市街地の主要施設を結ぶ導線となる地下道の活性化を図ります。	地下道活性化事業	暗い、怖いという地下道のイメージを払拭し、明るく温かみのある印象に変えるため、柱を活用したイメージアップ事業として柱巻きによる柱の装飾を実施した。	事業実施時の地下道の通行量	人/日	9,311	0	●
駅周辺や公共施設などで容易にインターネットに接続できる公衆無線LAN(Wi-Fi)を整備します。	公衆無線LAN整備事業	厚木北公民館及び既設の厚木南公民館を除く14公民館(分館含む)に無線LAN(Wi-Fi)を増設。8月31日より増設エリアのサービスを開始した。	無線LAN(Wi-Fi)整備箇所数 ※カッコ内は総数	か所	3 (14)	14 (28)	
家(第1の場所)と職場や学校(第2の場所)との間にある第3の場所「サードプレイス」の創出をコンセプトに掲げている中町第2-2地区周辺において、あらゆる世代の皆様にとって居場所となる複合施設の整備及び厚木バスセンターの再整備を進めます。	中町第2-2地区周辺整備事業	複合施設整備については、令和2年度末に開始した公募型プロポーザルにより、基本設計業務委託の事業者を選定し、基本設計業務に着手した。	複合施設整備の進捗状況	—	基本設計準備	基本設計	
		厚木バスセンターの再整備については、複合施設の整備に伴い必要となる交通協議を行ったほか、バスセンターの再整備計画(案)を検討し、関係機関協議を行った。	厚木バスセンター再整備の進捗状況	—	—	再整備計画(案)の検討	
本厚木駅北口広場に面する街区と駅北口広場の一体的な再整備に向けた取組を行います。	本厚木駅北口周辺整備事業	令和3年10月に設立された市街地再開発準備組合の運営を支援するとともに、地区内の整備方針などのまちづくり方針の検討、事業計画案の策定に向けた施設計画案や資金計画案などの概略検討、隣接する道路などの概略検討を行った。	本厚木駅北口周辺整備に向けた進捗状況	—	権利者会開催	準備組合設立	
愛甲石田駅北口広場及び周辺地区の計画的な整備を行い、商業・業務等の都市機能の集積と交通結節点としての機能を強化し、都市拠点を形成します。	愛甲石田駅周辺整備事業	愛甲石田駅周辺のまちづくりについて、附属機関である「愛甲石田駅周辺まちづくり検討委員会」を設置し、会議を3回開催するなど基本構想策定に向け検討を行った。 また、愛甲石田駅北口広場の一般車、バス、タクシーの錯綜を緩和するため暫定整備工事を実施した。	愛甲石田駅周辺整備の進捗状況	—	周辺整備に係る意向調査	厚木市愛甲石田駅周辺まちづくり検討委員会開催	

具体的な施策 2	機能的でにぎわいのあるまちづくりを進める						
主な取組 ②	商業の活性化						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
地域の総合経済団体である厚木商工会議所が実施する優良小売店舗表彰や合同入社式、社員研修会、経営相談などの事業に対し、補助金を交付します。	商工業振興事業	厚木商工会議所が行う商工業団体等組織の強化、後継者育成、経営相談及び指導などの諸事業に係る費用に対し、補助金を交付した。	合同入社式・研修会参加者数	人	150	39	
			中小企業相談件数	件	1500	3,350	
中心市街地100ha内の空き店舗に出店する事業者に対する家賃等の補助や、「あつぎ国際大道芸」などの魅力あるイベントを開催するほか、事業者等が実施する各種事業を支援し、まちのにぎわい創出と活性化を図ります。	市街地商業活性化事業	①中心市街地において、空き店舗を活用し、開業する事業者に対し、改装費と家賃の一部を補助した。 ・認定件数 18件 ②にぎわい爆発あつぎ国際大道芸中止 ③あつぎジャズナイト中止 ④本厚木駅北口にイルミネーションを設置した。 ・電球数 37,864球 ⑤市内商業団体が中心市街地の商業活性化を推進する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	厚木市中心市街地商店街空き店舗対策事業補助金交付申請店舗数	店	8	18	
			中心市街地の歩行者数	人	109,836	98,282	
			中心市街地のにぎわいを感じている市民の割合	%	27.1	29.3	
商店会が協力して行う販路拡大のための事業や厚木市商店会連合会が実施する商業振興事業等に対し、補助金を交付します。	商業活動振興事業	子育てパスポートAYUCO電子システムを構築し、利用者の利便性向上とサポーター店舗の利用を促進を図った。	子育てパスポートAYUCOカード取得率	%	74.0	85.2	
			商店街活性化事業数	事業	10	6	●

具体的な施策 3	20・30歳代を中心とした若い世代の転入を促進する						
主な取組 ①	転入を促進する支援の充実						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
市内の事業所等に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して介護職の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、介護職等有資格者の転入及び復職等に対し、奨励助成金を交付します。	介護職人材確保支援事業	市内の介護保険指定事業所等に就職又は勤務する市民の方で、転入及び復職等する場合に助成金を、また、奨学金返済の一部を助成した。	介護職等に就職した人数	人	20	39	
			キャリアアップ支援事業補助金支給事業所の件数	件	80	106	
市内の医療機関に勤務する方に対し、奨学金を利用して看護職や歯科衛生士等の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、看護職有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	看護職等人材確保支援事業	①奨学金を返済している看護職等に対し、助成金を交付した。 ・助成件数 48件 ②市内に転入した看護職等に対し、助成金を交付した。 ・助成件数 93件 ③復職した看護職等に対し、助成金を交付した。 ・助成件数 1件	奨学金返済助成金支給者数	人	45	48	
			転入奨励助成金支給者数	人	80	93	
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	1	
市内の私立幼稚園に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、幼稚園教諭有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	幼稚園教諭確保助成事業	幼稚園教諭の確保、定着及び離職防止のため、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得し、市内の私立幼稚園に勤務する幼稚園教諭に対し、返済金額の一部を助成した。また、市外からの転入者や復職した者に対して、費用の一部を助成した。	幼稚園教諭奨学金返済助成金支給者数	人	4	9	
			幼稚園教諭転入奨励助成金支給者数	人	2	2	
			幼稚園教諭復職等奨励助成金支給者数	人	1	1	
市内の私立保育施設に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して保育士の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、保育士有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	保育士確保助成事業	市内の私立保育所等に就労した潜在保育士等に対し、助成金を交付した。 ①奨学金返済助成金 15件 ②転入奨励助成金 0件 ③復職等奨励助成金 5件	奨学金返済助成金支給者数	人	20	15	
			転入奨励助成金支給者数	人	3	0	
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	5	
市内に居住する親世帯と同居又は同居するために市外から転入する方に対し、住宅の取得又は増改築費用の一部を補助するとともに、市外から転入する子育て中の若年世帯又は市内に居住する子育て中の若年世帯が、市内に住宅を取得する費用の一部を補助します。	定住促進住宅取得等支援事業	親元に近居・同居のために住宅を取得又は改修し、市外から転入した40世帯に対し住宅の取得又は増改築費用の一部を補助した。 また、市外から転入又は市内に居住し、新たに住宅を取得した43世帯の子育て世帯に対し、住宅の取得費用の一部を補助した。	親元近居・同居住宅取得等支援事業等による転入者数	人	85	132	
			若年世帯住宅取得支援事業による転入者数	人	—	143	



【基本目標 2】

働く場を創出し、経済活動が盛んな  
まちをつくる

～雇用創出～

基本目標 1							
具体的な施策 1	雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する						
主な取組 ①	新たな産業拠点の創出						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
森の里東土地区画整理事業の施行を促進するため、森の里東土地区画整理組合に対する指導、助言及び支援に努めるとともに、施行地区周辺の都市基盤整備を実施します。	森の里東土地区画整理推進事業	①組合に対して、社会資本整備総合交付金の市負担金を県を経由して交付した。 ②組合の事業進捗に合わせて施行地区外の関連する排水路を整備した。	森の里東土地区画整理事業の進捗状況（C工区）	—	工事	工事	
			産業用地創出面積 ※カッコ内は総面積	ha	8.3 (15.2)	— (15.2)	
酒井土地区画整理事業の施行を促進するため、酒井土地区画整理組合に対する指導、助言及び支援に努めるとともに、施行地区周辺の都市基盤整備を実施します。	酒井土地区画整理推進事業	①組合に対して、事業費の一部を補助した。 ②土地区画整理関連地区外道水路を整備した。	酒井土地区画整理事業の進捗状況	—	工事	工事	
			産業用地創出面積	ha	—	—	
産業系土地利用を図るため、土地区画整理事業の事業化に向けた検討に対する指導、助言及び支援を行い、計画的かつ充実した都市基盤整備を推進します。	土地区画整理推進事業	地権者組織に対して支援を行った。	山際地区（約22ha）の土地区画整理事業の進捗状況	—	支援業務	支援業務	
			山際北部地区（約17ha）の土地区画整理事業の進捗状況	—	支援業務	支援業務	

具体的な施策 1	雇用の創出に大きな役割を果たす企業の誘致を推進する						
主な取組 ②	企業誘致の推進						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
「厚木市企業等の立地促進等に関する条例」に基づく奨励措置の適用を受けた企業等に対し、一定の要件の下、奨励金を交付します。	企業立地 元気アップ サポート事業	①奨励措置を適用した。 ・適用件数 2件 ②各種奨励金を交付した。 ・企業立地奨励金 13件 ・戦略産業奨励金 2件 ③新たに本市への立地意向を有する企業の情報を収集し、企業訪問やPR用パンフレットを配付した。 ・企業訪問 51社 ・市外企業へパンフレット送付 2,000社	企業立地制度 適用件数	件	3	2	

具体的な施策 2	地域経済を活性化させる企業活動を支援する						
主な取組 ①	中小企業の経営支援						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
<p>中小企業診断士が企業を巡回訪問し、課題解決に向けた相談を実施するほか、見本市等への出展による販路拡大を支援します。</p> <p>また、後継者問題等を抱える市内中小企業が事業を継続するための事業承継に係る経費の一部を補助します。</p>	<p>中小企業活性化推進事業</p>	<p>①市内中小企業の巡回訪問を実施した。 ・訪問件数 50件</p> <p>②市内中小企業者等が技術力を向上させ、経営基盤の強化を図るため県内及び都内の大学との共同研究に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 3件</p> <p>③市内中小企業者等が販路拡大のため、見本市、フェア及び展示会などに出展した際の費用に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 27件</p>	<p>企業巡回訪問件数</p>	<p>件</p>	<p>60</p>	<p>50</p>	
			<p>見本市等出展事業補助金交付件数</p>	<p>件</p>	<p>8</p>	<p>27</p>	
			<p>事業承継補助金交付件数</p>	<p>件</p>	<p>2</p>	<p>0</p>	
<p>製造業を営む市内中小企業及び小規模企業が設備投資に要した費用の一部を補助するとともに、市内中小企業者等が特許等を取得する際に要した費用の一部を補助します。</p>	<p>中小企業イノベーション支援事業</p>	<p>①製造業を営む市内中小企業者が、生産の拡大及び生産の効率化を図るための設備並びに環境保全機器に投資した経費に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 8件</p> <p>②市内中小企業者の新技術、新製品の保護及び研究開発を奨励するため、国内の産業財産権（特許、実用新案等）の取得に要する費用に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 7件</p>	<p>中小企業設備投資額</p>	<p>千円</p>	<p>78,000</p>	<p>269,307</p>	
			<p>特許等出願支援補助金交付件数</p>	<p>件</p>	<p>7</p>	<p>7</p>	
<p>地域の総合経済団体である厚木商工会議所が実施する優良小売店舗表彰や合同入社式、社員研修会、経営相談などの諸事業に対し、補助金を交付します。</p>	<p>商工業振興事業</p>	<p>厚木商工会議所が行う商工業団体等組織の強化、後継者育成、経営相談及び指導などの諸事業に係る費用に対し、補助金を交付した。</p>	<p>合同入社式・研修会参加者数</p>	<p>人</p>	<p>150</p>	<p>30</p>	
			<p>中小企業相談件数</p>	<p>件</p>	<p>1,500</p>	<p>3,350</p>	
<p>特定金融機関に一定の資金を無利子で預託し、中小企業等に低利な融資を行うことで、経営の安定化を図ります。</p>	<p>中小企業事業資金融資事業</p>	<p>①特定金融機関に一定の資金を無利子で預託し、中小企業者に低利な融資を行った。 ・融資件数 303件</p> <p>②厚木市中小企業融資制度（事業資金（運転・一時）、経営近代化資金（運転）を除く）、神奈川県中小企業制度融資の創業支援融資、日本政策金融公庫取扱いの小規模事業者経営改善資金（マル経資金）を利用した市内中小企業が、金融機関へ支払った利子に対し、利子補給金を交付した。 ・交付件数 777件</p> <p>③厚木市中小企業融資制度、神奈川県創業支援融資を利用した市内の中小企業者が、神奈川県信用保証協会へ支払った保証料に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 240件</p>	<p>中小企業融資件数</p>	<p>件</p>	<p>100</p>	<p>303</p>	
			<p>中小企業資金融資利子補給金交付件数</p>	<p>件</p>	<p>1,200</p>	<p>777</p>	
			<p>中小企業信用保証料補助件数</p>	<p>件</p>	<p>100</p>	<p>240</p>	

<p>新規開業のために必要な資金の融資を受けた市内創業者に対し、利子補給を行うとともに、開業手続きの実務や事業計画の作成について学ぶ「あつぎ起業スクール」を開催します。</p>	<p>ビジネスチャレンジャー支援事業</p>	<p>①日本政策金融公庫において創業融資を受けた市内創業者に対し、利子補給金を交付した。 ・交付件数 3件</p> <p>②あつぎ起業スクールは感染症拡大防止のため中止した。</p>	<p>創業者支援利子補給金交付件数</p>	<p>件</p>	<p>12</p>	<p>3</p>	
			<p>あつぎ起業スクール修了者の起業者数</p>	<p>人</p>	<p>0</p>	<p>0</p>	<p>●</p>
<p>先進的な技術を有し、ロボットの製造・開発を行っている企業等の取組を紹介するとともに、企業等によるロボット研究、製品開発、製品の改良及び市場開発に係る経費の一部を補助します。</p>	<p>ロボット産業推進事業</p>	<p>①ロボット関連産業等促進事業補助金を交付した。 ・交付件数 1件</p> <p>②ロボットの動作の実演や講義を通じて、ロボットに親しむ機会を提供し、ロボットの動く仕組みや扱い方について、正しい知識を身に着けるため、ロボットリテラシー事業を実施した。 ・参加人数 658人</p> <p>③市におけるロボット関連事業への支援、企業及び大学の取組を他市町村や企業等に広く周知し、本市のロボット関連事業を含めた魅力をPRするため、あつぎ生まれのロボット発信事業を実施した。</p> <p>④講演会 ロボットを始めとした先進技術に関する講演会に外部講師を招いて、市民を対象に実施した。</p> <p>⑤厚木市青少年発明コンクール入賞作品を具体化した試作品を製作し発表し、ものづくりの楽しさを実感していただき、理科や科学への興味や関心を向上させるため、ATSUMO発明実現プロジェクトを実施した。</p>	<p>ロボット関連補助金交付件数</p>	<p>件</p>	<p>3</p>	<p>1</p>	
		<p>ロボットリテラシー事業への参加者数</p>	<p>人</p>	<p>150</p>	<p>658</p>		

具体的な施策 3	若い世代の市内企業への就職を支援する						
主な取組 ①	市内企業への就職支援の充実						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
市内の事業所等に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して介護職の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、介護職等有資格者の転入及び復職等に対し、奨励助成金を交付します。	介護職人材確保支援事業	市内の介護保険指定事業所等に就職又は勤務する市民の方で、転入及び復職等する場合に助成金を、また、奨学金返済の一部を助成した。	介護職等に就職した人数	人	20	39	
			キャリアアップ支援事業補助金支給事業所の件数	件	80	106	
市内の医療機関に勤務する方に対し、奨学金を利用して看護職や歯科衛生士等の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、看護職有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	看護職等人材確保支援事業	①奨学金を返済している看護職等に対し、助成金を交付した。 ・助成件数 48件 ②市内に転入した看護職等に対し、助成金を交付した。 ・助成件数 93件 ③復職した看護職等に対し、助成金を交付した。 ・助成件数 1件	奨学金返済助成金支給者数	人	45	48	
			転入奨励助成金支給者数	人	80	93	
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	1	
市内の私立幼稚園に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、幼稚園教諭有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	幼稚園教諭確保助成事業	幼稚園教諭の確保、定着及び離職防止のため、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得し、市内の私立幼稚園に勤務する幼稚園教諭に対し、返済金額の一部を助成した。また、市外からの転入者や復職した者に対して、費用の一部を助成した。	幼稚園教諭奨学金返済助成金支給者数	人	4	9	
			幼稚園教諭転入奨励助成金支給者数	人	2	2	
			幼稚園教諭復職等奨励助成金支給者数	人	1	1	
市内の私立保育施設に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して保育士の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、保育士有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	保育士確保助成事業	市内の私立保育所等に就労した潜在保育士等に対し、助成金を交付した。 ①奨学金返済助成金 15件 ②転入奨励助成金 0件 ③復職等奨励助成金 5件	奨学金返済助成金支給者数	人	20	15	
			転入奨励助成金支給者数	人	3	0	
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	5	
国の農業次世代人材投資資金制度を活用し、青年新規就農者に資金を交付するとともに、就農後の営農定着を促進するための支度金を交付します。	新規就農者支援事業	青年新規就農者を対象に年間150万円の資金を交付するとともに、就農後1年以内に10万円の支度金を給付した。	認定新規就農者数（累計）	人	25	34	

<p>市内の企業に勤務する方に対し、奨学金を利用して大学に通学していた方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、各種セミナーや講座を実施するとともに、就職支援や各種相談事業を実施します。</p>	<p>就労対策事業</p>	<p>①障がい者又は高年齢者を1年以上常用雇用している中小企業者に対し、奨励金を交付した。 ・障がい者雇用交付件数 39件 ・高年齢者雇用交付件数 67件</p>	<p>障害者雇用奨励交付金交付件数</p>	<p>件</p>	<p>35</p>	<p>39</p>	
		<p>②市内在住かつ在勤の奨学金返還者に対し、奨学金返還の一部を補助したに係る支援を実施した。 ・交付件数 58件</p>	<p>高年齢者継続雇用奨励補助金交付件数</p>	<p>件</p>	<p>40</p>	<p>67</p>	
		<p>③テレワーク導入に係る経費の一部を補助した。 ・交付件数 92件(R4年度に繰越した交付件数を除く)</p>	<p>勤労者奨学金返済助成金交付件数</p>	<p>件</p>	<p>—</p>	<p>58</p>	
<p>職人の技と伝統を伝え、若年者の職業選択の機会を拡大するため、市内外への広報活動を実施するほか、職業訓練校に対する支援として補助金を交付するとともに、技能職団体の活動を支援し、技能後継者の育成や優れた技能の継承等を図ります。</p>	<p>技能振興事業</p>	<p>①職業訓練校に対し、補助金を交付した。 ・交付件数 1件 ②職人の技と伝統を伝える場として技能祭を開催する予定だったが、新型コロナウイルスの影響で中止 ③職人の技と伝統を伝え若年者の職業選択の機会を拡大するための技能教室開催は新型コロナウイルスの影響で中止</p>	<p>技能教室参加者数</p>	<p>人</p>	<p>45</p>	<p>0</p>	<p>●</p>



【基本目標 3】

結婚・出産・子育ての希望をかなえることができるまちをつくる

～合計特殊出生率上昇～

基本目標 3							
具体的な施策 1	結婚への第一歩となる出会いと交流の場を創出する						
主な取組 ①	出会いの場や交流の場の創出						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
結婚への第一歩である 新たな出会いの場や交流 の場を創出するための事 業を実施します。	あつぎの 魅力創 造・交流 事業	新たな日常に対応した出 会いの場・交流の場創出事 業として、オンライン形式による 婚活セミナーを実施し、結婚 を希望する市民の皆様に対 し、よりよい出会いの場につ ながるノウハウ等の普及啓発 を行った。	あつぎの魅力 創造・交流事 業において、 「あつぎの魅 力を感じるこ とができた」 と思う事業参 加者の割合	%	87.8	88.4	
			事業（出 会いの場・交 流の場）参加 者の満足度	%	88.7	100.0	

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する						
主な取組 ①	妊娠・出産への支援の充実						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
母子保健法に基づく健康診査や保健指導等を実施するほか、全ての妊産婦等の状況を継続的に把握し、ニーズに対応した妊娠から出産、子育て期にわたる切れ目のない相談体制の充実を図ります。	母子保健衛生事業	①母子健康手帳を交付した。 ・交付件数 1,342件 ・妊娠届出者1305件のうち妊娠11週以下で届け出した件数 1,143件 ②各種健康診査を実施した。 【受診者数】 ・妊婦健康診査 延べ15,142人 ・妊婦歯科健康診査 438人 ・4か月児健康診査 1,298人 ・8～9か月児健康診査 1,342人 ・1歳6か月児健康診査 1,205人 ・2歳6か月児歯科健康診査 881人 ・3歳6か月児健康診査 1,218人 ・乳幼児経過検診 170人 ③訪問指導を実施した。 ・産婦・新生児訪問指導者数 2,290人 ・訪問指導者数 3,450人 ④すくすく応援隊を実施した。 ・相談件数 384件	妊娠届出率 (妊娠11週以下)	%	79.0	87.6	
			う蝕のない3歳児の割合	%	88.0	89.8	
医療保険の対象とならず、高額な医療費を要する特定不妊治療（顕微授精・体外受精）に要する費用の一部を助成します。	不妊治療費助成事業	医療保険の対象にならない特定不妊治療（顕微授精、体外受精）、及び男性不妊治療について、治療費に要する費用の一部、最大10万円を助成した。 ・特定不妊治療 219件 ・男性不妊治療 0件	不妊治療費助成件数	件	155	219	

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する						
主な取組 ②	子育て世帯への支援の充実						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
<p>発達上何らかの心配のある児童とその保護者への助言や相談、指導を行います。</p> <p>また、巡回相談や研修会等を実施し、発達障がいへの理解促進を図ります。</p>	療育支援事業	<p>療育相談センター「まめの木」において、18歳未満の発達に心配のある児童の保護者に対して療育相談、未就学の児童に対して個別、グループでの経過観察及び親子サロンを行った。</p> <p>また、出張講座・研修会等の地域支援を実施した。</p>	出張講座、各種研修延べ参加者数	人	600	1,646	
			経過観察（個別・グループ）支援延べ提供者数	人	3,800	4,657	
			親子サロン延べ利用者数	人	2,300	2,706	●
<p>発達に心配や障害のある児童に対し、発達や成長に合わせた必要な支援等を行うほか、障害児相談支援の実施や市民向け講演会を実施します。</p>	児童発達支援事業	<p>療育支援の体制を整え、早期療育の拡充を図った。</p> <p>また、保育所等訪問、障がい児相談支援を実施し地域の障がい児の通所施設の拠点となるよう、関係機関と連携を図り支援の強化に取り組んだ。</p>	児童発達支援事業延べ利用者数	人	6,936	7,899	
			保育所等訪問支援事業利用件数	件	65	97	
			相談支援事業利用件数	件	113	279	
<p>私立幼稚園に対し、教材費や特別支援教育費、預かり保育事業費等の教育・保育に係る経費の一部を補助するほか、私学助成幼稚園に通う満3歳児から5歳児の保育料及び保育の必要性の認定を受けた園児の保護者が利用実績に応じて支払う預かり保育料の一部を給付します。</p>	私立幼稚園就園奨励事業	<p>①教育環境の向上を図るため、市内私立幼稚園に対し、各種補助金を交付した。</p> <p>・交付件数 17件</p> <p>②私学助成幼稚園に通う満3歳児から5歳児の保育料及び保育の必要性の認定を受けた園児の保護者が利用実績に応じて支払う預かり保育料の一部を給付した。</p>	在園児率	%	61.9	58.9	
<p>私設保育施設に入所する児童の保護者に対し、助成金を支給します。</p>	保育内容充実事業	<p>私設保育施設に保育を必要とする児童（子育てのための施設等利用給付の対象児童を除く。）を4か月以上入所させている保護者に対し、年額3万円を助成した。</p>	助成件数	人	—	110	●
<p>子どもを養育している子育て世帯に対し、紙おむつやおしりふきシート等の日常生活用品を支給します。</p>	子育て日常生活支援事業	<p>児童を養育する世帯に対し、紙おむつ又はおしりふき等を支給した。</p> <p>【支給延べ件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1子 7,911件</li> <li>・第2子 5,877件</li> <li>・第3子以降 5,847件</li> <li>・合計 19,635件</li> </ul>	紙おむつ等の支給件数	件	15,500	19,635	
<p>0歳から中学校卒業までの入・通院の健康保険適用医療費の自己負担分を助成します。</p>	子ども医療費助成事業	<p>0歳から中学校卒業までの入・通院の健康保険適用医療費の自己負担分を助成した。</p> <p>【助成延べ件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県補助分 130,872件</li> <li>・市単独分 204,698件</li> <li>・合計 335,570件</li> </ul>	医療費助成件数	件	334,400	335,570	

日々の育児で自分の時間が作れない未就学児を持つ保護者に対し、託児室等において一時的に子どもを預かり、料理教室などの講座で保護者同士が交流する場を設けるなど、リフレッシュできる機会を提供します。	子育てリフレッシュ事業	託児による親子分離をしながら、保護者のリフレッシュや保護者の交流を図るため、健康をテーマとした講座を実施した。	子育てリフレッシュ講座開催回数	回	4	1	●
子育て支援センターにおいて、児童の健やかな成長や家庭に対する総合的な支援を行うほか、「ファミリー・サポート・センター事業」、「ほっとタイムサポーター事業」、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」など、多様な子育て支援を実施します。	子育て支援事業	①サロン室や育児相談などにより、子育て家庭を総合的に支援する子育て支援センターを運営した。 ②育児の相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業を実施した。 ③産前産後の家庭にサポーターを派遣するほっとタイムサポーター事業を実施した。 ④生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問するこんにちは赤ちゃん訪問事業を実施した。 ⑤あつぎ市民交流プラザ託児室を運営した。	子育て支援センター利用者数	人	80,000	50,237	●
			ファミリー・サポート・センター援助活動件数	件	2,100	3,609	
			託児室わたくも利用件数	件	2,500	2,053	●
商店との協働により、子育て世帯が市内店舗の協力で割引や特典などのサービスを受けることができる子育てパスポート事業を実施します。	商業活動振興事業	子育てパスポートAYUCO電子システムを構築し、利用者の利便性向上とサポーター店舗の利用を促進を図った。	子育てパスポートAYUCOカード取得率	%	74.0	85.2	
			商店街活性化事業数	事業	10	6	●
実習材料やクラブ活動に係る消耗品・備品の購入費の一部を公費で負担します。	小・中学校保護者負担軽減事業	保護者の経済的負担を軽減するため、教育活動に必要な教材教具に係る経費の一部を公費で負担した。 【公費負担率】 ・小学校 15.2% ・中学校 21.6%	保護者負担軽減割合	%	17.0	18.4	
経済的な理由により就学が困難な児童・生徒や特別支援学級等に就学する児童・生徒の保護者に対し、学用品費などの経費の一部を支給します。	就学支援事業	経済的な理由で就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品費などの経費の一部を支給した。 ・就学援助費支給者数 2,843人 ・特別支援教育就学奨励費支給者数 378人	就学援助者の就学率	%	100.0	100.0	
			特別支援学級等援助者の就学率	%	100.0	100.0	
幼稚園保護者会や市立小・中学校PTA等の家庭教育学級の開設を支援するとともに、家庭教育に必要な情報を提供する講演会等を開催するなど、子育てにいかすことができる情報を提供します。	家庭教育支援事業	家庭教育学級を開設した。 【開設団体数】 ・私立保育園 1団体 ・私立幼稚園 9団体 ・市立小・中学校 26団体 ・私立初等学校 1団体	家庭教育支援事業に参加した保護者の家庭教育への有効度	%	97.3	97.6	

具体的な施策 2	妊娠から出産、子育て期にわたる支援を充実する						
主な取組 ③	子育て環境の充実						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
<p>「子ども・子育て支援法」に基づき、教育・保育に要する費用や預かり保育に要する費用等を認定こども園及び給付型幼稚園に対して支給します。</p> <p>また、「子ども・子育て支援新制度」に移行した認定こども園に対し、運営に必要な経費や子どもの処遇向上・保育内容充実、園の防犯対策整備に必要な経費の一部を補助します。</p>	子ども・子育て支援新制度事業	<p>①新制度に移行した幼稚園及び認定こども園に対し、施設型給付費を支給した。</p> <p>・支給施設数 市内9園、市外30園</p> <p>②新制度に移行した幼稚園及び認定こども園に対し、一時預かり保育の園児数に応じて補助金を交付した。</p> <p>・交付施設数 市内9園、市外10園</p> <p>③新制度に移行した認定こども園に対し、在籍園児以外の未就学児童の一時預かり保育児童数に応じて、補助金を交付した。</p> <p>・交付施設数 市内5園</p> <p>④認定こども園に移行した幼稚園または2・3号定員を増やした認定こども園に対し、事務に係る経費の一部を補助した。</p> <p>・交付施設数 市内7園</p> <p>⑤私立幼稚園に就園する園児の保護者に対し、就園に必要な物品等の費用や副食費の一部を補助した。</p>	市内認定こども園数	園	7	7	
<p>保護者の就労等により、放課後に帰宅しても適切な保育を受けることができない児童を対象に、小学校の一時的余裕教室等を活用し、適切な遊びと生活の場を提供する放課後児童クラブを運営します。</p> <p>また、放課後児童健全育成事業を行う民間放課後児童クラブに対し、補助金を交付します。</p>	放課後児童対策事業費	<p>①市立放課後児童クラブ（市立小学校区23か所）を運営した。</p> <p>②放課後児童健全育成事業を行う民間放課後児童クラブ（地域児童クラブ）及び待機児童解消のための民間児童クラブに対し、補助金を交付した。</p>	市立放課後児童クラブの入所率	%	90.4	91.1	
			地域児童クラブの入所率	%	100.0	100.0	
			待機児童対策放課後児童クラブの入所率	%	100.0	100.0	
<p>小学校の一時的余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、学習、様々な体験・交流活動及び地域住民との交流等を行う放課後子ども教室を運営します。</p>	放課後子ども教室推進事業	<p>相川小学校・鷺尾小学校において、新型コロナウイルスの感染拡大期間を除き、通年で教室を実施した。</p>	放課後子ども教室実施校数	校	5	2	
<p>本厚木駅前のアミューあつぎ8階の託児室を利用し、園児を一時的に預かり、幼稚園へ送迎する幼稚園送迎ステーションを運営します。</p>	幼稚園送迎ステーション事業	<p>働く子育て家庭への支援として、アミューあつぎ8階の託児室「わたぐも」を活用して幼稚園への送迎を行う幼稚園送迎ステーション事業を実施した。</p>	幼稚園送迎ステーションの利用登録園児数	人	66	51	

市内の私立幼稚園に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、幼稚園教諭有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	幼稚園教諭確保助成事業	幼稚園教諭の確保、定着及び離職防止のため、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得し、市内の私立幼稚園に勤務する幼稚園教諭に対し、返済金額の一部を助成した。また、市外からの転入者や復職した者に対して、費用の一部を助成した。	幼稚園教諭奨学金返済助成金支給者数	人	4	9	
			幼稚園教諭転入奨励助成金支給者数	人	2	2	
			幼稚園教諭復職等奨励助成金支給者数	人	1	1	
新たな保育人材の確保等のため、市内の私立保育施設に勤務する方に対し、助成金を支給するほか、保育施設を運営する法人に対し、保育人材を雇用するための費用の一部を助成します。	保育内容充実事業	保育が必要な児童に対して適切な処遇を図るため、届出保育施設、民間保育所及び地域型保育事業所を有する社会福祉法人等に運営費補助金を交付した。	認可保育所入所児童数	人	2,828	2,950	
			小規模保育施設入所児童数	人	197	240	
老朽化が進む市立保育所について、配慮が必要な児童の受入れを進めるための高度なバリアフリー化を取り入れるほか、災害時等における緊急的な保育の拠点となる施設として整備します。	市立保育所整備事業	令和3年度は主な取組はなし（整備予定：令和5年度）	市立保育所再整備数	施設	—	—	
施設の安全面、機能面を強化し、安心した保育環境を実現するため、老朽化した認可保育所の建て替え、改修等の施設整備に要する費用の一部を補助します。	民間保育施設整備事業	令和3年度は主な取組はなし（整備予定：令和5年度）	認可保育所・小規模保育施設整備数	施設	—	—	
子育てに共通の意識を持つ保護者が、育児に対する知識や技術を高め合いながら共同保育を実施する自主保育グループに対し、運営費の一部を補助します。	コミュニティ保育推進事業補助事業	地域の保護者による自主的な共同保育を実施しているグループに対し、補助金を交付した。 ・補助施設数 3施設 ※交付要件を満たした施設は3施設	コミュニティ保育グループ数	グループ	3	3	
市内の私立保育施設に就職又は勤務する方に対し、奨学金を利用して保育士の資格を取得した方の奨学金の返済費用の一部を助成するほか、市外からの転入費用の一部を助成するとともに、保育士有資格者の復職等に対し、奨励助成金を交付します。	保育士確保助成事業	市内の私立保育所等に就労した潜在保育士等に対し、助成金を交付した。 ①奨学金返済助成金 15件 ②転入奨励助成金 0件 ③復職等奨励助成金 5件	奨学金返済助成金支給者数	人	20	15	
			転入奨励助成金支給者数	人	3	0	
			復職等奨励助成金支給者数	人	3	5	

<p>子育て支援センターにおいて、児童の健やかな成長や家庭に対する総合的な支援を行うほか、「ファミリー・サポート・センター事業」、「ほっとタイムサポーター事業」、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」など、多様な子育て支援を実施します。</p>	<p>子育て支援事業</p>	<p>①サロン室や育児相談等により、子育て家庭を総合的に支援する子育て支援センターを運営した。          ②育児の相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業を実施した。          ③産前産後の家庭にサポーターを派遣するほっとタイムサポーター事業を実施した。          ④生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問するこんにちは赤ちゃん訪問事業を実施した。          ⑤あつぎ市民交流プラザ託児室を運営した。</p>	<p>子育て支援センター利用者数</p>	人	80,000	50,237	●
			<p>ファミリー・サポート・センター援助活動件数</p>	件	2,100	3,609	
			<p>託児室わたくも利用件数</p>	件	2,500	2,053	●

具体的な施策 3		子どもたちの夢をかなえる教育プログラムを推進する					
主な取組 ①		魅力ある教育環境の充実					
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
全市立小・中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、英語によるコミュニケーション活動を充実させるとともに、他国の文化を学ぶ機会を提供します。	英語教育推進事業	①市立全小・中学校に、英語を母語とする外国語指導助手を配置した。 【配置人数】 12人 【配置日数】 ・小学校 1,545日 ・中学校 330日 ②「AKG（あつぎキッズガイド）プロジェクト」を開催した。 ・参加者数 25人	「英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と答えた児童・生徒の割合	%	—	91.7	
			「ALTとの授業は楽しい」と答えた児童・生徒の割合	%	—	93.3	
			「英語でコミュニケーションをとるのは楽しい」と答えた児童の割合	%	95.0	79.6	
中学校区において、小・中学校9年間を見通した効果的な教育課程編成及び指導方法の工夫改善の研究や、学力向上につながる研修を実施します。 また、児童の中学校に対する不安を和らげるために行う、教員の小・中学校での授業の兼務を円滑にするため、中学校に非常勤講師を派遣します。	小中一貫教育推進事業	①児童・生徒の学力向上に向け、市立全小・中学校を対象に、同一中学校区にある小・中学校を研究グループとして、研究を行った。 ②中学校教員の小・中学校での授業の兼務を円滑に行うため、中学校に非常勤講師を配置した。 【配置人数】 2人	「児童の中学校に対する不安を和らげることができた」と思う学校の割合	%	80.0	83.3	
			全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との比較ポイントの伸び	ポイント	2.7	2.8	
各校の重要課題や新たな課題等への対応、地域人材を有効に活用した特色ある学校づくりや教育の資質向上に関する研究活動を推進するため、全市立小・中学校に交付金を交付します。	教育研修・活動助成事業	より良い教育活動の実践や特色ある学校づくりを推進するための必要経費や研究活動費に対し、市立全小・中学校に交付金を交付した。	地域人材や講師などが児童・生徒1人に対して関わる人数	人	2.1	1.1	●
科学への興味・関心を高め、理科好きな児童・生徒の育成を図るため、こども科学賞や企業・大学と連携した「おもしろ理科教室」等を実施します。	SEL教育基金事業	①こども科学賞の作品展示及び授賞式を実施した。 ②市立小学校において、「おもしろ理科教室」を大学及び企業の協力を得て実施した。 ・実施回数 17回 ・協力大学数 2校 ・協力企業数 3社	こども科学賞展示会の満足度	%	99.1	99.3	

<p>安全な教育環境づくりに取り組んでいると認められた学校に与えられるインターナショナルセーフスクールの考え方や手法を用い、児童・生徒がより安心・安全に過ごせる学校づくりを支援します。</p>	<p>インターナショナルセーフスクール推進事業</p>	<p>日本セーフコミュニティ推進機構による指導助言 ・清水小、妻田小、睦合東中年2回</p>	<p>インターナショナルセーフスクール認証取得回数(累計)</p>	<p>回</p>	<p>清水小4 妻田小1 睦合東中2</p>	<p>清水小4 妻田小1 睦合東中2</p>	
<p>いじめ、暴力行為等の問題行動や学校を取り巻く課題に適切に対応するため、関係機関と連携したプロジェクトチームを組織し、学校への効果的かつ機能的な支援の充実を図ります。</p>	<p>学校支援プロジェクト推進事業</p>	<p>①児童・生徒の問題行動を解決するため、市立小・中学校への定期訪問を行った。 【訪問回数】 ・小学校70回 ・中学校41回 ②プロジェクトチームによる会議を開催した。 【開催回数】 ・小学校 3校 4回 ・中学校 1校 1回</p>	<p>プロジェクトチームの指導により問題行動等が解消・改善した割合</p>	<p>%</p>	<p>42.9</p>	<p>60.0</p>	
			<p>定期的な学校訪問が、問題行動の未然防止に向けた児童・生徒指導の充実に効果があったと評価する学校の割合</p>	<p>%</p>	<p>—</p>	<p>97.2</p>	
<p>児童・生徒の「確かな学力」の向上を図るため、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を通して、学ぶ意欲を育てるため、全市立小・中学校に学カステップアップ支援員を配置します。</p>	<p>学カステップアップ推進事業</p>	<p>充実した教育活動を推進するため、支援員を配置して学習支援を行った。 【配置人数】 ・小学校 42人 ・中学校 32人(延べ人数)</p>	<p>「学カステップアップ支援員との協働により、基礎的・基本的な学習の定着や学力向上につながるような授業展開ができた」と思う教員の割合</p>	<p>%</p>	<p>—</p>	<p>98.9</p>	
<p>学校の実態に応じて少人数の学級を編制し、生徒一人一人に対してきめ細かな指導を行うため、非常勤講師を派遣します。</p>	<p>中学校少人数学級実施事業</p>	<p>生徒一人一人に対してきめ細かな指導を行うことができるように、中学校に非常勤講師を派遣した。 ・派遣者数 3人</p>	<p>「生徒の学習意欲が向上した」と感じる学校の割合</p>	<p>%</p>	<p>92.0</p>	<p>98.1</p>	
			<p>「生徒の生活態度が向上した」と感じる学校の割合</p>	<p>%</p>	<p>98.5</p>	<p>100.0</p>	
<p>児童指導担当教員等が「チーム支援」の核となり、不登校やいじめ、問題行動等を未然に防止し、早期発見することができるよう、非常勤講師を派遣します。</p>	<p>小学校児童支援推進事業</p>	<p>不登校やいじめ、問題行動などに対してきめ細かな対応ができるように、小学校に非常勤講師を派遣した。 ・派遣者数 15人</p>	<p>「児童の学習意欲が向上した」と感じる学校の割合</p>	<p>%</p>	<p>92.0</p>	<p>97.5</p>	
			<p>「児童の生活態度が向上した」と感じる学校の割合</p>	<p>%</p>	<p>98.5</p>	<p>96.4</p>	

【基本目標 4】

誰もが安心して自分らしく生き生き  
と暮らせるまちをつくる

～転出抑制～

基本目標 4							
具体的な施策 1 誰もが生き生きと活躍できる場を創出する							
主な取組 ① 市民の健康保持増進							
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
地域包括支援センターにおいて、地域の高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援などを幅広く把握し、適切な保健・医療・福祉サービスや関係機関、制度の利用につなげるなどの支援を行います。	地域包括支援センター運営事業【介護保険事業特別会計】	市内10か所の地域包括支援センターに業務委託し、地域の高齢者の相談を受け、心身の状況や生活の実態を把握し、相談内容に応じた的確なサービス等に関する情報提供や関係機関の紹介等を行った。	地域包括支援センターにおける総合相談件数	件	36,000	51,173	
重度な要介護状態であっても、障がいがあっても、一人暮らしでも、誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる地域包括ケア社会の実現を目指します。	在宅医療・介護・生活支援推進事業【介護保険事業特別会計】	①地域包括ケア連携センターを設置し、在宅医療・介護連携及び生活支援に関する相談業務を行った。 ②厚木市地域包括ケア推進会議を開催し、専門的な視点から各種取組の研究・検討を行った。 ・会議開催 3回 ③多職種研修会や市民講演会を行い、地域包括ケア社会の実現に向け啓発活動を行った。 ・多職種研修会 全10回	地域包括ケア連携センターにおける相談件数	件	154	191	
			多職種研修会参加者の満足(理解)度	%	90.0	97.0	
市内の診療所等をはじめとする「かかりつけ医」を中心とした医療機関において、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の該当者及び予備群を早期発見するための特定健康診査を実施するとともに、人間ドックの受診費用の一部を助成します。	特定健康診査等事業【国民健康保険事業特別会計】	①健診実施医療機関75箇所において、特定健康診査を実施した。 ・対象者数 31,752人 (R4.6.22現在法定報告・受診率32.7%) ・委託医療機関受診者数 9,948人 ②人間ドック受診希望者に対し費用の一部を助成した。 ・20~39歳助成額25,000円 52人 ・40~74歳助成額20,000円 1,407人 ③職場健診情報提供者 123人	特定健康診査の受診率	%	36.3	32.7 (R4.6.22現在速報値・12月頃確定)	●
休日・夜間における救急医療体制を確保するとともに、24時間体制で健康相談や医療機関情報等の提供を行う「あつぎ健康相談ダイヤル24」を実施します。	救急医療事業	①休日夜間急患診療所、病院群輪番制病院及び休日歯科診療の開設等により、救急医療体制を確保した。 ②あつぎ健康相談ダイヤル24の実施により、安心・安全な医療環境を提供した。	休日夜間急患診療所開設日数	日	365	365	
			休日歯科診療開設日数	日	72	72	
			「あつぎ健康相談ダイヤル24」による不要不急な救急医療の抑制割合	%	55.0	58.5	

日常生活で運動する機会の少ない障がい者、障がい児及び高齢者を対象に、水浴訓練室の開放や健康づくり教室等を実施します。	健康スミミング事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を全面中止した。	健康スミミング事業参加者数	人	6,800	0	●
健康あつぎ推進リーダー等の養成や食育推進事業など、健康増進と食育推進を図る各種事業を実施します。 また、各種健診・検診の受診及び健康・食育関連事業への参加者等へポイントを付与し、特典を贈呈する「あゆコロちゃんGENKIポイント事業」を実施します。	健康づくり事業	①新あつぎ市民健康体操指導員等による体操指導を開催した。 ・開催回数 6回 ・参加者数 88人	健康あつぎ推進リーダーによる講座の参加者数	人	454	21	●
		②健康あつぎ推進リーダーによる健康講座を開催した。 ・開催回数 2回 ・参加者数 21人	地区食育推進事業参加者数	人	250	57	●
		③食生活改善推進員養成講座を開催した。 ・開催回数 1コース(9回) ・参加者数 12人					
④食生活改善推進員育成研修会を開催した。 ・開催回数 2回 ・参加者数 32人	あゆコロちゃんGENKIポイント参加者数	人	3,800	3,652	●		
⑤地区食育推進事業 ・実施回数 5回 ・参加者数 57人							
⑥各種健診・検診の受診、ウォーキング、市等主催の健康・食育関連事業への参加、健康・食育等に関する個人目標への取組等によりポイントを付与し、抽選で特典が当たる「あゆコロちゃんGENKIポイント事業」を実施した。 ・参加延べ人数 15,702人							
予防接種法に基づく子どもの定期予防接種を実施するとともに、任意予防接種の費用を助成します。	子ども予防事業	①定期予防接種の実施 ・接種件数 36,110件(全医師会委託分+行政区域外接種分) ②任意予防接種 ・風疹一部助成 146件 ・季節性インフルエンザ 16,385件 ③骨髄移植等に対する一部助成 3件	子ども定期予防接種率(子宮頸がんを除く)	%	90.0	89.8	
高齢者を対象として、肺炎球菌ワクチン予防接種及びインフルエンザ予防接種を実施します。	予防事業	①高齢者インフルエンザ予防接種を実施した。 ・接種者数 29,759人 ②高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を実施した。 ・接種者数 990人	高齢者インフルエンザ予防接種率	%	44.2	51.0	
がん検診・健康診査・歯科健診・骨粗しょう症検診等の検診事業、健康教育・健康相談・訪問指導等の健康増進事業及びいのちのサポート相談等の自殺対策事業を実施します。	健康増進事業	①がん検診を実施 ・受診者数 73,746人 ②成人歯科健康診査を実施 ・受診者数 5,987人 ③成人眼科健康診査を実施 ・受診者数 93人 ④骨粗しょう症検診を実施 ・受診者数 170人 ⑤いのちのサポート相談を実施 ・実施回数 13回 ・相談件数 20件	がん検診の受診率	%	24.5	22.8	●
			がん集団検診の受診者数	人	9,000	8,561	●
			歯科健康診査の受診者数	人	6,600	5,987	●

<p>「健康度見える化コーナー（未病センター）」において、利用者自身による各種健康機器を使った継続的な健康度チェックを可能にするとともに、専門職による健康に関する相談又は助言を行います。</p>	<p>未病施策事業</p>	<p>①利用者自身による各種健康機器を使用した健康チェックの実施 ②専門職による健康相談の実施</p>	<p>未病センター利用者数</p>	<p>人</p>	<p>6,200</p>	<p>1,810</p>	<p>●</p>
<p>誰でも気軽にニュースポーツを体験できる「スポーツなじみDAY」等を開催するとともに、公益財団法人厚木市スポーツ協会に対し補助金を交付し、スポーツ教室の開催やジュニアの育成等を行います。</p> <p>また、日本体育大学との連携により、幼児から高齢者まで幅広い世代の体力向上や健康増進を図る事業を実施します。</p>	<p>市民スポーツ推進事業</p>	<p>①「スポーツなじみDAY」は中止となった。 ②（公財）厚木市スポーツ協会が行うスポーツ推進事業に対し、補助金を交付した。 ・競技別市民選手権大会（9大会） 1,048人 ・スポーツ大会（6大会） 2,810人 ・スポーツ教室等（13教室） 655人 ・指導者養成事業 1,138人 ・選手育成強化事業 607人</p>	<p>スポーツ行事の参加者数</p>	<p>人</p>	<p>16,766</p>	<p>6,258</p>	<p>●</p>
		<p>③日本体育大学等との連携により、市民の体力向上や健康増進を図る事業を開催した。 【参加者数】 ・新型コロナウイルス感染防止対策研修会 66人</p>	<p>講師派遣事業の参加者数</p>	<p>人</p>	<p>1,275</p>	<p>66</p>	<p>●</p>
		<p>④（公財）厚木市スポーツ協会が行う、あつぎスポーツアカデミー事業に対し補助金を交付した。 【参加者数】 ・スポーツアカデミー 398人</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止・一部中止・変更をした。</p>	<p>あつぎスポーツアカデミー参加者アンケートの総合的な満足度において「とても満足」及び「やや満足」と回答した人の割合</p>	<p>%</p>	<p>—</p>	<p>98.0</p>	<p>●</p>

具体的な施策 1		誰もが生き生きと活躍できる場を創出する					
主な取組 ②		学ぶ場と活躍の場の創出					
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
高齢者の就業機会の拡大を図る厚木市シルバー人材センターの運営費を補助します。また、関係機関の連携を強化し、高齢者の多様な就労ニーズに対応した仕組みを構築します。	高齢者生きがい就業事業	①シルバー人材センターの運営費に対し、補助金を交付した。 ②高齢者の多様な就労ニーズに対応するため、業務開拓委員会による受注拡大、事務局による入会説明会の回数増加、研修会の充実による会員資質向上を図った。 ③会費や就業体制の見直しを図り、退会抑制に努めた。	シルバー人材センター会員数	人	1,160	1,015	
高齢者の生きがいづくりや健康づくり等を推進している厚木市老人クラブ連合会の運営費を補助します。	老人クラブ指導育成事業	運営事業補助金を交付した。なお、コロナ禍の影響により事業の中止や延期を余儀なくされ、期待する活動実績を得ることができなかった。	老人クラブ加入者	人	4,021	3,878	
誰もが気軽に立ち寄ることができ、交流の場としての機能を備え、科学を始めとした学びや体験機能が充実した施設を整備します。	(仮称)未来館整備事業	①(仮称)未来館における展示及び事業・運営に関する計画の作成と、それに伴う内装、展示及び設備の基本設計業務を委託する事業者を、公募型プロポーザル方式にて選定した。 ②市庁舎機能、図書館機能、(仮称)未来館機能から構成される連携サービスの導入について、検討を進めた。	(仮称)未来館整備に向けた進捗状況	—	建築与件検討	基本設計業者選定	
外国籍市民が、地域の構成員として共に暮らす社会をつくるため、日本語教室やインターナショナルティーサロンを開催し、多文化共生の推進を図ります。	多文化共生交流事業	①厚木市外国籍市民交流委員会会議を開催した。 ・開催回数 1回 ②日本語教室を開催した。 ・開催回数 52回 ・参加者数 延べ208人 ③新型コロナウイルス感染症の影響により、インターナショナルティーサロンを中止した。 ④スペイン語の通訳ボランティアを設置した。 ・毎週1回2時間	日本語教室参加者数	人	5,179	208	●
「市民文化祭」、「市民芸術祭」、「野外彫刻造形展」及び「あつぎミュージックフェスティバル」を開催することにより、市民による多様な文化芸術活動を推進します。	あつぎ市民芸術文化祭開催事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた各事業を中止としたが、次のとおり、作品展示やオンライン配信などを活用し、事業のPRを行った。 ①市民文化祭 一部の催し(文化作品展)のみ無観客及び後日オンライン配信の形で実施した。 ②野外彫刻造形展 あつぎロードギャラリー等での作品展示や出展予定者の作品の制作過程をオンライン配信した。 ③ミュージックフェスティバル 歴代入賞者らが出演する無料オンライン配信ライブを実施した。 ※市民芸術祭については、練習のみ実施	文化芸術事業の参加者数	人	4,729	0	●

<p>市民が講師となり自主的に講座の企画・運営を行う「輝き厚木塾」を実施するとともに、市内高等学校における「リカレント学習講座」を実施します。</p>	<p>生涯学習振興事業</p>	<p>①輝き厚木塾 新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの学習講座が中止となる中、10月から1月までの講座期間で輝き厚木塾後期講座のみを開催した。 ・68講座 549人 ②リカレント学習講座 新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。 ③出前講座 申請時に感染対策を確認した上で講師を派遣した。 ・10講座 155人</p>	<p>輝き厚木塾及びリカレント学習講座の受講者数</p>	<p>人</p>	<p>1,861</p>	<p>549</p>	<p>●</p>
<p>市内5大学との包括協定に基づく各大学の特徴をいかした教養科目や市の施策・概要等を学ぶ協働科目、市内企業の技術や取組を学ぶ企業科目を実施するとともに、市民活動を始めるための実践科目等を実施します。</p>	<p>あつぎ協働大学開設事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で規模を縮小し、オンラインで開催した。 ・12講座 186人</p>	<p>あつぎ協働大学受講者のうち、講義全体の評価として「とても満足」、「満足」と答えた人の割合</p>	<p>%</p>	<p>93.3</p>	<p>89.4</p>	
<p>各公民館において、各種学級・講座を開設するとともに、文化振興事業、公民館まつり事業、コミュニティ推進事業及びスポーツ・レクリエーション推進事業を実施します。</p>	<p>公民館活動事業</p>	<p>各公民館において、社会教育法第20条及び第22条の規定に基づく各種学級・講座を開設するとともに、文化振興事業、コミュニティ事業、スポーツ及びレクリエーション推進事業を実施した。</p>	<p>学級・講座の満足度</p>	<p>%</p>	<p>70.1</p>	<p>74.7</p>	
<p>学習ニーズの多様化への対応及び地域コミュニティの活性化を図るため、生涯学習や地域コミュニティ活動の拠点施設となる公民館を整備します。</p>	<p>公民館整備事業</p>	<p>解体工事に伴い仮事務所に事務所機能を移転させ、近隣の皆様や地元自治会の御協力をいただき、予定通りに解体工事を終了することができました。 また、新築設計に向けて、地盤調査と敷地測量を行った。 睦合南公民館については、現地を含め、建設候補地について公民館や地元の方と調整した。</p>	<p>厚木北公民館整備の進捗状況</p>	<p>—</p>	<p>用地取得</p>	<p>事務所移転解体工事</p>	
			<p>睦合南公民館整備の進捗状況</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>検討・協議</p>	

<p>「郷土芸能まつり」や「郷土芸能普及公演」など、郷土芸能の鑑賞の場を数多く提供するとともに、後継者育成のための体験講座や郷土芸能学校を開催します。</p>	郷土芸能事業	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、次のとおりの対応とした。 【中止した事業】 ・第19回郷土芸能まつり ・郷土芸能出前体験教室 ・あつぎ郷土博物館特別公演 【延期した事業】 ・郷土芸能学校「相模人形芝居」 【一部実施形態を変更した事業】 ・郷土芸能普及公演 【代替として実施した事業】 ・中央図書館相模人形芝居特別展示 場所 厚木市中央図書館 期間 R3.12.3～12.26 ・相模人形芝居特別公演オンライン 場所 厚木市YouTubeチャンネル「あつぎ文化芸術・生涯学習発信チャンネル」 期間 R4.3.15～</p>	普及公演鑑賞者数	人	8,678	3,105	●
		体験講座参加者数	人	320	0	●	
		郷土芸能団体新規加入者数	人	20	4	●	
<p>歴史、民俗及び自然に関する資料を収集し、調査研究の成果を資料として後世に残すとともに、展示会や講座を通して市民に公開します。</p>	あつぎ郷土博物館活動推進事業	<p>①展示会を開催した。 ・特別展示 1回 ・企画展示 3回 ②各種講座を開催した。 ・展示会関連講座 1回 ・その他講座 18回 ・出前講座 15回（小学校10校含む） ③基本展示室内展示替えを実施 1回</p>	あつぎ郷土博物館の入館者数	人	20,000	19,228	●
<p>市民の学び、成長、楽しみに役立つ情報拠点となる新中央図書館を整備します。</p>	図書館整備事業	<p>基本設計業務の契約に基づき、設計条件の整理やプランニングの検討を行った。 また、厚木市複合施設交流機能基本設計に係るアドバイザー業務委託の契約を締結し、基本設計業務の支援や各施設連携サービス導入の検討を行った。</p>	新たな図書館整備に向けた進捗状況	—	設計準備	基本設計	
			ICタグ導入に向けた進捗状況	—	—	調達検討	

具体的な施策 1	誰もが生き生きと活躍できる場を創出する						
主な取組 ③	市民協働の更なる推進						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
自治会長と市長とのまちづくりフリートークや子育てコミュニティトーク、市長の移動談話室等を実施し、市民ニーズを的確に把握するとともに、市民協働によるまちづくりを推進します。	市民対話事業	①自治会長と市長とのまちづくりフリートークを书面開催しました。 ・意見数 79件 ②子育てコミュニティトークを開催した。 ・出席者数 34人 ・テーマ数 2件	市民対話等要望対応率	%	74.7	82.3	
神奈川県が開発したスマートフォンアプリを活用し、SDGsつながりポイント事業として「まちのコイン」を実施するなど、SDGsの取組を身近に感じられる事業を展開します。	SDGs推進事業	SDGsつながりポイント事業「まちのコイン」の令和3年度実績として、登録ユーザー数が1,720人と、目標を200人以上上回る登録者数を達成することができた。 また、一部利用者に対して実施したアンケート結果からは、SDGsの理解が進んだと回答された方が90%以上に上るなど、本事業により、市民がSDGsの取組を身近に感じられるようになっていきている。	「まちのコイン」ユーザー登録者数（総数）	人	1,000	1,720	
			「まちのコイン」スポット登録数（総数）	か所	30	54	
			「まちのコイン」ユーザーアンケートで「SDGsがよく理解できた」と答えた人の割合	%	—	90.7	
「厚木市市民協働推進条例」に基づく施策及び取組を行うとともに、市民活動団体との協働により、地域課題の解決を目指す市民協働提案事業を実施します。	市民協働推進事業	市民協働提案事業を実施した。 ・市民提案型事業実施件数 4事業 ・行政提案型事業実施件数 1事業 ・令和4年度実施事業認定件数 3事業	市民協働提案事業の実施件数	件	4	5	●
各地区地域づくり推進委員会の活動を支援するための補助金を交付するとともに、「厚木市自治基本条例」に規定する地区市民自治推進組織の活動を支援します。 また、「あつぎ市民ふれあい都市宣言」を啓発するため、啓発物品の配布や各種事業に都市宣言の趣旨を反映させる活動等を行います。	コミュニティ推進事業	地域の特性を生かし、活力ある地域づくりを目指した諸事業を展開する15地区の地域づくり推進委員会に対し、補助金を交付した。 また、あつぎ市民ふれあい都市宣言の啓発物品（ウェットティッシュ）を窓口等で配布するとともに、市ホームページや本厚木駅前のデジタルサイネージを活用し、広く市民に周知した。	自治会やボランティア等との協働により、よりよいまちづくりが進んでいると思う市民の割合	%	40.9	46.4	
市民活動団体等に対し、活動拠点や交流の場を提供するとともに、活動支援や人材育成を行います。	市民活動推進事業	①ボランティア相談を実施 ・相談件数 20件 ②ボランティア講座を開催 ・講座開催回数 3回 ③市民活動補償制度を運用 ・対象事故件数 4件 ④ボランティア団体及び市民活動団体に対し、補助金を交付 ・交付団体数 7団体	ボランティアや市民活動への参加の意欲が高まった人の割合	%	—	100.0	

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る						
主な取組 ①	防災・減災対策の充実・強化						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
大規模災害発生時における被害を最小限に抑え、市民の生命、身体及び財産を保護するため、震度分布図、液状化分布図、最新の土砂災害警戒区域、洪水浸水想定区域を反映したオールハザードマップを作成し、全戸配布します。	オールハザードマップ等作成事業	様々な災害リスクの把握や、状況に応じた防災対策につながるオールハザードマップを作成し、全戸配布した。	オールハザードマップの作成・配布	—	作成準備	作成・配布	
地震被害想定調査結果等を基に、各地区の災害リスクを洗い出すとともに、その対応策をまとめた地区別防災マップを市民と協働で作成します。	地区別防災マップ作成事業	市民の皆様との協働により、市内15地区の災害リスクや課題、対応策をまとめた地区別防災マップを作成した。	地区別防災マップの作成	—	作成	作成(完了)	
「自分たちのまちは自分たちで守る」を合言葉に活動する自主防災隊及び避難所運営委員会の育成・強化を図るため、防災資機材等取扱研修会及び市民防災研修会を開催します。	地域防災力強化事業	自主防災組織リーダー等研修会を実施した。	地域防災リーダー等の講習会参加者数	人	983	17	●
大規模な自然災害の発生に備え、市民一人一人の防災意識の高揚を図り、災害対応力を高めるため、総合防災訓練や防災講習会、地震体験車による震度体験等を実施するとともに、啓発用パンフレット等を配布します。	総合防災訓練等事業	①起震車による震度体験や防災講話を実施した。 ②啓発用パンフレットの購入し配布した。	防災訓練参加者数	人	14,711	3,358	●
			防災講習会受講者数・震度体験者数	人	5,486	930	●
県による崩壊対策工事の対象外となっている地域において、急傾斜地等の崩壊から市民の生命、財産を守るため、崩壊防止対策工事費等の一部を補助します。	急傾斜地安全対策事業	急傾斜地等の崩壊から市民の生命、財産を守るため、崩壊防止対策工事費の一部を助成した。	相談件数に対する崩壊防止対策工事実施率	%	40.0	50.0	
地震等の災害により想定される被害を軽減するとともに、「災害に強いまちづくり」を実現するため、過去の災害から学んだ教訓や対策等を計画に反映させ、現状に即した計画として改定します。	地域防災計画改定事業	令和4年度に改定予定	地域防災計画の改定	—	—	—	

<p>防災行政無線を補完する防災ラジオの購入を希望する市民に対し、有償配布を行います。</p>	<p>新型防災ラジオ整備事業</p>	<p>市民や団体等に対する、防災ラジオの優勝配布を行った。</p>	<p>新型防災ラジオ配布台数 (2016-2023年度累計)</p>	<p>台</p>	<p>3,059</p>	<p>3,566</p>	
<p>頻発化・激甚化する風水害や切迫する大規模地震への対策など、多様化する災害に対応した都市づくりを推進するため、防災・減災及び復興事前準備の方針と取組を示す「厚木市防災都市づくり計画」を策定します。</p>	<p>防災都市づくり計画策定事業</p>	<p>防災都市づくり計画の策定に向けて、地震や風水害、土砂災害等に対する本市の現状及び課題について整理するとともに、防災都市づくりの基本方針及び防災・減災の具体的な施策等について検討した。</p>	<p>防災都市づくり計画の策定</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>検討</p>	
<p>災害リスクの高いハザードエリアからの移転等を希望する市民に対し、除却費等の一部を補助します。 また、「厚木市コンパクト・プラス・ネットワーク推進計画」に定める居住誘導区域内に移転する市民に対し、移転費等の一部を補助します。</p>	<p>コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業</p>	<p>災害リスクの高いハザードエリアからの住宅の移転に係る補助制度を創設し、チラシの配布や広報紙への掲載等により周知を図った。また、事業の実効性を高めるため、ハザードエリア内に居住する方を対象としたアンケート調査を実施した。</p>	<p>危険住宅移転件数</p>	<p>件</p>	<p>—</p>	<p>0</p>	
<p>局地的集中豪雨による都市機能等への影響を及ぼす浸水被害の最小化を図るため、本厚木駅周辺に雨水貯留管を整備します。</p>	<p>公共下水道厚木排水区浸水被害軽減事業【公共下水道事業会計】</p>	<p>厚木排水区浸水被害軽減総合計画に基づく貯留管整備を継続して実施した。</p>	<p>雨水貯留施設（北地区）整備の進捗状況</p>	<p>—</p>	<p>工事</p>	<p>工事</p>	
<p>浸水被害が発生している箇所の雨水管整備を進め、浸水被害の解消を図ります。</p>	<p>公共下水道浸水対策事業【公共下水道事業会計】</p>	<p>恩名3丁目、三田、岡田5丁目地内において3件の雨水管整備工事を発注した。</p>	<p>浸水対策工事件数</p>	<p>件</p>	<p>1</p>	<p>3</p>	
<p>市民が的確な避難行動を選択することができるよう、準用河川における氾濫危険水位等を設定します。 また、治水対策として、流下能力等の機能を保全するため、河川施設や河床整理に関する実施計画を作成します。</p>	<p>準用河川安全対策事業</p>	<p>避難指示の発令判断や避難判断の目安となるよう、水防法により1級河川、2級河川で指定される氾濫危険水位の設定方法と同じ考え方のもと、相当する水位として「氾濫危険相当水位」等を設定し、その一部を市HPにて公開を開始した。 また、厚木市河川等施設維持管理方針及びその実施計画である準用河川恩曾川維持管理計画を策定し、市HPにて公開を開始した。</p>	<p>氾濫危険水位設定箇所数</p>	<p>か所</p>	<p>—</p>	<p>4</p>	
			<p>維持管理計画作成河川数</p>	<p>河川</p>	<p>—</p>	<p>1</p>	

<p>地域防災力の中核として活動する消防団員の活動環境の充実を図るため、安全装備品等を整備します。</p> <p>また、消防活動を後方から支援する厚木市大規模災害サポート隊の充実を図ります。</p>	<p>消防団活性化事業</p>	<p>①消防団員装備品の改善及び消防団安全装備品の整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動服 71個</li> <li>・防火衣 35着</li> </ul> <p>②大規模災害サポート隊の体制の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隊員数 61人</li> </ul> <p>(令和4年3月31日現在)</p>	<p>消防団員装備品改善率</p>	%	—	18.0	
			<p>大規模災害サポート隊隊員数</p>	人	72	61	
<p>消防・防災拠点である消防庁舎機能の充実を図るため、施設の整備及び改修を行います。</p>	<p>消防庁舎整備事業</p>	<p>①相川分署新築事業（継続費）、相川分署新築事業、相川分署解体事業（継続費）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相川分署の新築移転が完了した。</li> <li>・旧相川分署の解体工事に着手した。</li> </ul> <p>②南毛利分署新築事業（継続費）、南毛利分署新築事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南毛利分署の新築移転が完了した。</li> <li>・旧南毛利分署の解体工事実施設計が完了した。</li> </ul> <p>③睦合分署消防訓練場整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・測量及び実施設計が完了した。</li> </ul>	<p>相川分署整備の進捗状況</p>	—	杭工事	建設・解体工事	
			<p>南毛利分署整備の進捗状況</p>	—	杭工事	建設・解体設計	
			<p>睦合分署消防訓練場整備の進捗状況</p>	—	—	測量業務・実施設計	
<p>複雑多様化、大規模化する災害に的確に対応するため、消防資器材を計画的に整備し、消防力の充実・強化を図ります。</p> <p>また、ウイルスやテロ災害等に対応するための特殊災害資器材を整備し、市民の安心・安全を確保します。</p>	<p>消防資器材整備事業</p>	<p>あらゆる災害に迅速・的確に対応するため、関係機関との実践的かつ広域的な連携訓練を実施するとともに、消防資器材を計画的に整備し、消防力の強化を図った。</p>	<p>高圧容器（空気ボンベ）更新整備本数</p>	本	25	25	
			<p>陽圧式化学防護服整備着数</p>	着	4	4	
			<p>消防用ホース更新整備本数</p>	本	30	50	

具体的な施策 2	市民生活における安心・安全の向上を図る						
主な取組 ②	安心・安全な環境の整備						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
市民生活における様々な悩みや問題を解決に導くため、市民相談員や市職員が相談に応じる一般相談のほか、弁護士や税理士等の専門家による特別相談を実施します。	市民相談事業	①一般相談を実施した。 ・相談件数 2,166件 ②11項目の特別相談を実施した。 ・相談件数 742件	市民相談受理件数	件	2,700	2,908	
市民安全指導員によるパトロールの実施や、地域において青色回転灯搭載車（青パト）を運用して自主防犯活動を実施する団体に補助金を交付することにより、街頭犯罪の未然防止と地域の自主防犯活動を推進します。	防犯対策事業	①防犯意識の向上を図るのため、防犯看板等の作製や番屋、移動番屋で防犯用啓発物品の配布をするとともにケータイSOSネットによる防犯情報の配信を行った。 ②防犯パトロール隊による市内巡回パトロールや移動番屋等を実施した。 ・防犯パトロール隊 7人 ③地域の自主防犯活動を強化するため、地域の青パト活動に対し、交付金を交付した。 ・交付団体数 13団体 ・年間青パト活動実施数 1,647回	刑法犯認知件数（暦年）	件	1,054	1,131	
			青色回転灯搭載車（青パト）台数	台	98	98	
			特殊詐欺被害件数（暦年）	件	31	10	
客引き行為等指導員によるパトロール等を実施するとともに、自治会、商店街、警察等との協働による環境浄化パトロール活動を実施し、本厚木駅周辺における体感治安の向上及び犯罪の未然防止を図ります。	本厚木駅周辺環境浄化対策事業	①あつぎセーフティステーション番屋において、市民の方に防犯用啓発物品を気軽に手に取れるようにリニューアルしたほか、防犯に関する様々な情報を発信し、防犯意識を高めた。 ②番屋配置の客引き行為等指導員10人（ローテーション）による本厚木駅周辺のパトロールを実施して客引き行為等を防止し、公共の場所を安心して安全に利用できる生活環境の確保に努めた。 ③年末年始における街頭犯罪防止特別パトロールを委託により実施した。（5日間） ④本厚木駅周辺環境浄化対策協議会による環境浄化パトロールを実施した。	「本厚木駅周辺の体感治安がよくなった」と回答したケータイSOSネット登録者の割合	%	75.0	71.9	
振り込め詐欺、悪徳セールス、架空請求、ポイント電話等の被害から、市民の財産を守るため、迷惑電話防止機能付き電話機等の購入費の一部を補助します。	振り込め詐欺等防止装置購入費補助事業	迷惑電話防止機能付き電話機等の購入費補助制度について、広報あつぎや自治会の回覧等で周知を図り、申請者に補助金を交付した。 ・交付件数 332件	特殊詐欺被害件数（暦年）	件	31	10	

<p>自主防犯活動団体（自治会等）が設置する防犯カメラの設置に要する費用の一部を補助することにより、地域の防犯力を強化し、市民の体感治安の向上を図ります。</p>	<p>安心・安全対策整備事業</p>	<p>申請のあった自主防犯活動団体（自治会等）に対し、防犯カメラの設置費の一部を補助した。 ・交付団体数及び設置台数 4団体5台</p>	<p>刑法犯認知件数（暦年）</p>	件	1,054	1,131	
			<p>防犯カメラを設置する自主防犯活動団体（自治会等）数</p>	団体	4	4	
<p>誰もがいつまでも健康で安心・安全に暮らせるまちを目指し、市民や行政等が協働して事故やけがの予防対策に取り組み、セーフコミュニティ活動を推進します。</p>	<p>セーフコミュニティ推進事業</p>	<p>①セーフコミュニティの継続的な推進に向け、セーフコミュニティ総合指導員を地域に派遣して、講習会を実施し、啓発活動を行った。 ②対策委員会において、事故やけがの予防対策、啓発活動等を実施し、安心・安全に関する取組を行った。</p>	<p>セーフコミュニティに関する研修会参加者数</p>	人	700	885	●
			<p>「事故やけがなどが無い健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている」と思う市民の割合</p>	%	41.8	41.6	
<p>地域の安心・安全に関する課題抽出や対策などを行う研修会やワークショップの開催を支援します。</p>	<p>地域セーフコミュニティ活動推進事業</p>	<p>安心・安全に関する講習会等の実施により、セーフコミュニティの活動を周知するとともに、安心・安全に関する意識の高揚を図った。</p>	<p>研修会の参加者数</p>	人	105	225	●
			<p>セーフコミュニティに関する研修会等参加者のセーフコミュニティに対する意識高揚度</p>	%	86.5	94.1	
<p>消費者トラブルに巻き込まれた方への相談業務を行うとともに、消費者トラブルの未然防止を図るため、啓発活動を実施します。</p>	<p>消費生活相談・消費者意識啓発事業</p>	<p>①専門知識を有する消費生活相談員による適切な相談を実施した。 ②複雑・多様化する悪質商法等に対応するため、消費生活懇話会を設置し、消費者の意識啓発を行った。</p>	<p>消費生活苦情相談完結率</p>	%	97.8	99.5	
			<p>消費生活に関する講演会・講座参加者及び移動番屋等での啓発者数</p>	人	6,500	21,468	
<p>交通安全の啓発や交通指導を実施するとともに、交通安全教育や交通安全指導者の育成、児童・高齢者等への啓発活動を実施します。 また、交通関係団体が実施する交通安全啓発活動を支援します。</p>	<p>交通安全対策事業</p>	<p>①交通安全関係団体による市内各所で立哨及び啓発活動を実施した。 ②交通安全教育の実施 ・保育園等 5園 90人 ・小学校 10校 2,587人 ・高校 4校 990人</p>	<p>交通事故発生件数（暦年）</p>	件	852	711	

<p>幼児や児童、高齢者等を対象に、自転車ヘルメットの購入費用の一部を助成するとともに、一定の要件を満たす方を対象に、幼児2人同乗用自転車の購入費の一部を助成します。</p> <p>また、交通ルール遵守及び交通マナーの向上により一層取り組むため、市内中学生を対象にスケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。</p>	<p>自転車安全促進事業</p>	<p>①自転車ヘルメット購入費用の一部助成 ・1,405件</p> <p>②幼児2人同乗用自転車購入費用の一部助成 ・14件</p> <p>③スケアード・ストレイト自転車安全教室 ・実演実施 （睦合中、小鮎中） ・映像媒体 （睦合東中、玉川中）</p>	<p>児童の自転車ヘルメット着用率</p>	<p>%</p>	<p>78.4</p>	<p>74.1</p>	
<p>放置自転車の指導啓発・整理業務、移動保管料の徴収及び移動作業業務を実施し、放置自転車の減少を目指すとともに、良好な生活環境を保持します。</p>	<p>放置自転車対策事業</p>	<p>駅周辺の良好な生活環境の保持及び安全で快適な市民生活を確保するため、放置自転車の回収を行った。</p> <p>・回収台数 649台 （内訳） 引取・警察引取 154台 リサイクル 159台 処分 336台</p>	<p>放置自転車年間移動台数</p>	<p>台</p>	<p>557</p>	<p>649</p>	
<p>児童・生徒の登下校時における安全を確保するため、防犯ブザーを配布するとともに、学童通学誘導員を配置します。</p>	<p>児童・生徒登下校等安全推進事業</p>	<p>①市立各小新1年生及び市立各中学校希望者用に防犯ブザーの購入、配布を行った。</p> <p>②通学路の安全確保のため、学童通学誘導員の配置等を行った。</p>	<p>児童の防犯ブザー携帯率</p>	<p>%</p>	<p>87.5</p>	<p>88.3</p>	

具体的な施策 3	魅力的な生活圏を形成する						
主な取組 ①	快適な生活環境の創出						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
生活利便施設が不足している地域において、スーパーやコンビニエンスストア、診療所などの立地を促進するため、事業者に対し施設整備等に係る費用の一部を補助します。	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	施設整備費等に係る補助制度を創設し、チラシの配布や広報紙への掲載等により周知を図るとともに、事前相談等の対応を行った。	スーパーマーケット・ドラッグストアの徒歩圏人口カバー率	%	79.4	79.7	

具体的な施策 3		魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ②		利便性の高い交通環境の充実					
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
路線バスを補完する日常生活に必要な移動手段の確保を目的として、地域住民との協働によりコミュニティ交通の導入を検討し、実施します。	コミュニティ交通運行事業	鳶尾、まつかけ台、みはる野地区で、継続運行を実施するとともに、毛利台地域ではアンケート調査の結果を基に、実証実験を実施した。	コミュニティ交通利用者数	人	650	2,905	
			コミュニティ交通運行管理事業補助金交付	—	実施	実施	
			コミュニティ交通導入検討地区数（累計）	地区	1	2	
路線バスの定時性及び速達性の確保のため、バスレーンや信号制御方法の変更等を検討し、路線バスの利便性向上を図ります。	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	国道246号水引交差点付近におけるバス路線の交通混雑の解消に向けて、厚木高校付近から相模大橋付近までの区間において道路交通の整流化を図るため、交通量調査や交通管理者等との協議を実施した。	路線バス定時性確保対策	—	—	調査検討	●
交通事業者に対し、ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーの導入、バス停留所の上屋等の設置に要する費用の一部を補助します。	地域公共交通対策事業	バス事業者が行うバス停上屋の設置における事業費に対し、補助金を交付した。	バス停上屋又はベンチ設置箇所数	か所	2	1	
			ノンステップバス導入台数	台	3	0	
			ユニバーサルデザインタクシー導入台数	台	5	0	
地域住民等の移動ニーズに対応するために、交通事業者が行う次世代モビリティシステムの導入を支援し、地域公共交通の確保・維持を図ります。	次世代モビリティシステム検討事業	次世代モビリティに関する研修会等に参加し、導入についての調査研究を行った。	次世代モビリティシステムに関するセミナー等への参加回数	回	—	8	
厚木秦野道路の早期整備を促進するため、国の「用地国債先行取得制度」を活用し、国に代わって事業用地を先行取得します。	厚木秦野道路用地取得事業（用地国債）【公共用地取得事業特別会計】	厚木秦野道路の建設事業を強力に促進するため、国の用地国債先行取得制度を活用し、道路整備に必要な用地を国に代わって先行取得した。 ・取得筆数及び面積 29筆 9,816.10㎡	用地取得執行率	%	100.0	99.1	
都市計画道路を整備し、安全で快適な市民生活を確保するとともに、交通混雑の解消を図ります。	街路整備事業	①厚木環状3号線の測量、設計、交通協議資料作成委託及び整備工事を実施した。 ②本厚木下津古久線の用地測量委託、街路整備工事及び地盤改良工事を実施した。	厚木環状3号線整備延長（L=1,700m）（2018-2023年度累計）	m	468	1,202	
			本厚木下津古久線整備延長（L=1,700m）（2018-2024年度累計）	m	—	161	

地域の主要道路として、地域間の連続性、通行の円滑性及び安全性等の観点から、計画的に拡幅改良を実施し、地域交通環境の有効な改善を図ります。	幹線市道新設改良事業	①白根才戸線の用地測量を実施した。 ②金田妻田線の道路改良工事を実施した。	整備延長	m	—	31	
交通支障の発生する交差点等において、交通の円滑化を図るための改良を行います。 また、安全性を向上するため、即効性の高い交差点改良を実施します。	交差点等改良事業	①愛甲宮前交差点昇降階段設置工事を実施した。 ②（仮称）観音坂交差点改良工事を実施した。 ③（仮称）妻田薬師バス停交差点等の交差点改良に伴う測量・設計を実施した。	整備箇所数	か所	1	2	
1・2級市道に係る歩行者の通行（通学路や公共施設周辺）の安全性を考慮し、計画的な歩道整備を実施します。特に、バリアフリーの視点から安全かつ円滑な歩行空間の確保に努めます。	歩道整備事業	①測量及び修正設計を実施した。 ・路線数4路線（旗谷上古沢線、妻田中萩野線、昭和用水線、愛甲高坪線） ②歩道整備工事を実施した。 ・路線数2路線（相模川旧堤防道路、赤坂竹ノ内線関連道路）	整備延長	m	290	305	
自転車ネットワークを構成する路線を対象に、安全で快適な自転車走行空間を創出するため、計画的に整備します。	自転車走行空間整備事業	辻戸室線の路面標示工を実施した。	自転車走行空間整備延長	km	—	1	
都市計画道路の整備に必要な道路用地の取得及び物件移転補償を行います。	街路用地取得事業	都市計画道路厚木環状3号線及び本厚木下津古久線等の道路整備事業に必要な用地の取得及び支障物件の移転補償を行った。	都市計画道路の用地買収着手路線数	路線	2	3	
幹線市道、1・2級市道、一般生活道路の新設・拡幅などの道路改良事業に必要な道路用地の取得及び物件移転補償を行います。	道路整備用地取得事業	1・2級市道及び一般生活道路の新設、拡幅等、道路改良事業に必要な用地の取得及び支障物件の移転補償を行った。	生活道路用地取得着手路線数	路線	3	19	
			幹線道路等用地買収着手路線数	路線	3	3	

具体的な施策 3		魅力的な生活圏を形成する					
主な取組 ③		憩いや安らぎの場の創出					
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
里地里山の保全と再生の促進を図るため、保全活動を実施する団体に補助金を交付するほか、助言や相談など総合的な支援を行います。	里地里山保全等促進事業	新たな活動団体を1団体認定するとともに、里地里山保全活動団体に対し活動費の補助を行うなど、里山再生の取組を推進した。 ・団体への補助件数 8件	里地里山保全等活動協定地の総面積	ha	6.0	6.7	
			里地里山の保全や活用が進んでいると思う市民の割合	%	23.4	28.1	
谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育環境の再生・保全を図り、市民が自然観察や散歩など、水辺と親しめる環境を整備します。	谷戸水辺再生事業	荻野地区の中荻野市谷（こどもの森付近）において、水辺再生整備工事を実施した。	谷戸水辺再生箇所数（累計）	か所	3	4	
恩曾川に整備された親水広場や善明川を活用し、近隣小学校の児童による環境学習を実施します。 また、相模川三川合流点地区において、水辺と人とのふれあいをより身近にする憩いと活動の場を整備します。	水辺ふれあい創出事業	①恩曾川・善明川において、水辺ふれあい事業を実施した。 ・6月23日 恩曾川・地蔵橋親水広場 ・7月14日 恩曾川・高坪橋親水広場 【雨天増水のため中止】 ・9月1日 善明川・長坂山ノ根水辺の広場（※緊急事態宣言発令のため中止） ②相模川水辺ふれあい拠点創出事業については、民間活力導入可能性調査及び事業手法を選定する調査検討業務委託を実施した。	親水広場を活用した環境学習の実施回数	回	2	1	●
			相模川三川合流点地区における水辺交流拠点整備の推進状況	—	民間活力導入簡易調査の実施	民間活力導入調査、事業手法選定	
施設の老朽化や機能の低下、樹木により見通しが悪い公園等を安心して過ごすことができる公園として改修するとともに、健康増進やバリアフリー化等の市民ニーズに対応した公園として整備します。	公園緑地整備事業	①恩曾恩名特別緑地整備工事を実施した。 ②厚木中央公園改修基本設計委託を実施した。 ③新規公園を1公園整備した。 ④既存公園を17公園整備した。 ⑤鳶尾西公園に各機能を有する防災用ベンチを設置した。	新規・既存公園整備箇所数	か所	14	18	
			防災用ベンチ整備公園数 ※カッコ内は総数	公園	1 (77)	1 (78)	
「緑のまつり」を開催することにより、緑に触れ合い、親しみながら緑の大切さの育成を図ります。	緑を豊かにする事業	HP上にて「花と緑の写真展」及び「紅葉の写真展」、市役所入口にて「さつき盆栽展示会」、ぼうさいの丘公園等への花の植栽を行った。	緑を大切に思う必要があると思うイベント参加者の割合	%	97.0	0.0	●

具体的な施策 4	自主・自立のまちづくりを推進する						
主な取組 ①	積極的な財源の確保						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
<p>「第7次厚木市行政改革大綱実施計画」を着実に推進するとともに、市民の声を取り入れた効果的かつ効率的な行政運営を行うため、「市民参加型外部評価」を実施します。</p> <p>また、更なる業務の効率化や生産性の向上を図るため、RPA等の新技術を導入します。</p>	行政改革推進事業	<p>①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面協議により外部評価を実施した。 ・対象事業 9事業</p> <p>②業務の効率化や生産性の向上を図るため、AI-OCRを導入した。また、令和2年度に導入したRPAの導入業務を拡大した。</p>	「社会環境の変化や市民ニーズに的確に対応した行政運営が行われている」と思う市民の割合	%	29.9	33.9	
			第7次行政改革の進捗度	%	—	87.3	
			RPA導入業務数(累計)	件	1	9	
<p>予算削減や財源確保の努力を評価する仕組みを研究するとともに、事業見直しに資する新たな仕組みを検討し、事業のスクラップ・アンド・ビルドや事業内容の見直しを積極的に行います。</p>	事業の積極的な見直し	<p>政策検討会を事業検討会に改め、提出様式の見直しを行うなど、事業の積極的な見直しを行った。</p> <p>また、事務事業評価の実施について検討を行った。</p>	指標なし				
<p>ふるさと納税の活用、広告掲載事業の推進及び国庫等補助金の確保等により、自主財源を積極的に確保します。</p>	自主財源の確保	<p>①新たな広告媒体の検討を行うなど、自主財源の積極的な確保に努めた。</p> <p>②あつぎ元気応援寄附金について、ポータルサイトを通じて全国に周知するほか、返礼品の充実に努めた。</p>	指標なし				
<p>債権回収業務のノウハウの共有、関係課の連携強化及び債権収納率向上のための研究を行い、市債権を確実に収納します。</p>	市債権の収納強化	<p>①各債権所管課等による会議を行い、収納率向上に向けた課題の整理や取組についての情報交換を行った。</p> <p>②国民健康保険料とともに介護保険料についても滞納繰越分の全件移管に取り組んだ。</p>	指標なし				

具体的な施策 4	自主・自立のまちづくりを推進する						
主な取組 ②	庁内組織体制の最適化と人材育成						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
「厚木市人材育成基本方針」に基づき、「風通しの良い職場」、「キャリアプラン」、「意識向上」、「人事管理」、「人材確保」、「能力開発」の六つの視点から人材育成に取り組めます。	人材育成基本方針に基づいた取組の推進	①人材育成基本方針に基づき、庁内研修、派遣研修、職場研修を実施し、職員一人一人が職位ごとに必要とされる能力開発に努めた。 ②第7次行政改革の取組として、研修に参加しやすい環境整備に取り組むなど、職員の能力向上に努めた。	指標なし				
「第2次厚木市定員管理方針」に基づき、質の高いサービスを継続的に提供していくため、職員年齢構成の平準化及び人件費の抑制を図りながら、適正な職員数の確保に取り組めます。	定員管理方針に基づく取組の推進	①定員管理方針に基づき、業務量の増減に合わせ適切な定員管理に努めた。 ②11取組22項目のうち、実施に向け検討段階のものを除いた10取組項目20項目について、実施又は一部実施した。	指標なし				

具体的な施策 4	自主・自立のまちづくりを推進する						
主な取組 ③	公共施設の適正配置の推進						
取組内容	事業名	R3取組実績	取組指標	単位	現状値	実績値	コロナ 影響あり
「厚木市公共施設最適化基本計画」及び「公共施設個別施設計画」に基づき、公共施設の維持管理等費用の軽減・平準化を図るため、施設の設置目的及び利用状況等を考慮しながら、公共施設により効率的かつ効果的な維持管理・運営方法及び適正配置を推進します。	公共施設最適化推進事業	①公共建築物ごとの具体的な対応方針を定める公共施設個別施設計画を策定するとともに、上位計画である公共施設最適化基本計画を改定した。 ②令和3年度から令和14年度までの12年間に更新時期を設定する施設について、具体的な適正配置の対象施設、対応方針、スケジュール等を示す短期再編プログラムを公共施設個別施設計画に位置付けた。	第1期短期再編プログラムの進捗率	%	—	45.5	